

# CROWN Jr.

## 教師用指導書 ダイジェスト

### 【教師用指導書】Teacher's Manual

- ① 総説編
- ② 指導・評価編
- ③ Teacher's Book (朱書)
- ④ ワークシート集
- ⑤ ALT用指導書
- ⑥ 活動アイデア集
- ⑦ データ集 (CD-ROM)

# 教師用指導書（Teacher's Manual）分冊一覧

※各冊の内容・構成については、現在編集中のため、一部変更が生じる可能性があります。ご了承ください。

## ① 総説編

➡ p. 2

『CROWN Jr.』の編集方針、教科書の構成や基本的な手順、年間指導計画、評価に役立つ資料（評価についての考え方、評価のタイミング）、CAN-DOリストなどを掲載しています。

## ② 指導・評価編

➡ p. 3

単元ごとの目標、授業展開例、指導案、Teacher Talk のサンプル、評価に役立つ資料（評価方法、評価規準、評価基準など）を掲載しています。

## ③ Teacher's Book (朱書)

➡ p. 41

教師用指導書のエッセンスを抜粋。教科書紙面の縮刷版を中央に、ねらい、指導手順、指導上の留意点、解答例、音声スクリプト、Teacher Talkなどをコンパクトにまとめました。二次元コードやデジタル教科書でアクセスできる情報についても掲載しています。

（My DictionaryのTeacher's Bookは教科書紙面と等倍になっています。）

## ④ ワークシート集

➡ p. 28

子どもの活動を支える補助プリントのほか、評価資料として使用可能な「ふりかえりシート」も掲載。データ集には全シートのデータを収録しています。

## ⑤ ALT用指導書

➡ p. 40

『CROWN Jr.』の編集方針、年間指導計画、単元のねらい、指導案などを英文で提供。また、よりよいティームティーチングのための指導や授業準備のポイントも英語で掲載しています。

## ⑥ 活動アイデア集

➡ p. 40

授業を楽しくするための活動のアイデアを掲載。「聞く・話す活動」「ICTを使った活動」など、児童の学習意欲を高め、英語力が身につく活動のヒントを掲載しています。

## ⑦ データ集 (CD-ROM)

➡ p. 48

指導案、ワークシート、評価資料（採点用シート、配布用ループリック、レッスン末テスト、ユニット末テストなど）、音声スクリプト、ピクチャーカード、書体（CJ Gothic / NC Gothic）、投影用紙面データなどのデータを収録。

Sound Chant / Word Chant / Phrase Chant / Let's Watch / Let's Listen などの教科書の活動の音声などを収録（MP3データ）。

# ① 総説編

## 【収録内容】

### 教科書全体の「内容」に関する情報

『CROWN Jr.』編集の基本方針	『CROWN Jr.』の編集理念や目指したい児童の姿についての説明。
教科書の構成と指導について	教科書全体の構成について、各単元の構成とねらい、それぞれの指導についての解説。
二次元コードの活用	各ページに入っている二次元コードからは主にどのような情報にアクセスできるかの情報。
語彙リスト	教科書で扱っている語彙のリスト。

### 教科書全体の「指導」に関する情報

指導計画を立てるために	年間指導計画を立てるための情報。
短時間学習について	モジュール学習についての概要と、『CROWN Jr.』の使用例。
指導・学習内容一覧	各単元のねらい、言語材料、言語活動などの配置の一覧。
デジタル・ICTの活用	デジタル教科書・教材を効果的に使った指導についての情報。
3・4年生との接続（5年） ／中学校との接続（6年）	3・4年生の外国語活動でつけてきた力を5年生でどう生かしていくか、また、中学校での学びにつなげるためにつけておくべき力について解説。
ALTの活用	ALTとティームティーチングをするときのポイントなど。
他教科との連携	教科書内の他教科連携、その他の他教科連携の工夫について。
文字の導入と指導にあたって	文字指導の進め方と気をつけるべきポイントについての解説。
複式学級での指導計画	複式学級の指導計画と実際の指導について、気をつけるべきポイントなど。
2学期制での指導計画	2学期制の指導計画を立てるための情報。
特別な支援を必要とする 児童への対応について	特別な配慮が必要な児童を指導するときに外国語の授業で注意するポイント。
主体的・対話的で深い学び	小学校の英語教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現のポイントなど。

### 教科書全体の「評価」に関する情報

評価の観点について	評価の観点について、学年全体の評価計画、パフォーマンス評価について、ループリックの例など。
CAN-DO リスト	CAN-DO リスト活用のポイントと、実際のリストの具体例。

# ② 指導・評価編

## 【収録内容】

### Unitの概要

- ユニット（Unit）について（本ユニットについて／ユニット観）
- ユニットの指導と評価の計画（関連する領域の学年ごとの目標（CAN-DO）／ユニットの目標／ユニットの目標に関する評価規準／ユニットの構成）
- その他の領域の指導と評価（各領域の指導と評価）
- 評価計画
- ユニットで扱う文構造

### HOP / STEP (Lesson) / JUMP（紙面サンプルは p. 4～参照）

- 概要（めあて／HOP, STEP, JUMP について／言語材料／学習の関連と発展／指導時の配慮事項）
- めあてに関する指導と評価規準（関連する領域の学年ごとの目標（CAN-DO）／めあてに関する評価規準／指導と評価の計画表／Let's Try（行動観察）の評価基準／Let's Try をパフォーマンステストで評価する場合の手順）
- 指導および形成的評価をおこなう項目（関連する領域の学年ごとの目標（CAN-DO）／めあてに関する評価規準／指導と評価の計画表）
- 指導計画例（概略）
- 指導計画例（細案）
- スクリプト・解答例

### ユニット末テスト（紙面サンプルは p. 26～参照）

Unitの学習評価の総括例／ユニット末テスト（チャレンジタイム）のテスト紙面／スクリプト・解答例

### ABC Fun Box / Try

コーナーの概要／指導計画例（概略）／指導計画例（細案）／スクリプト・解答例

### Story Time

コーナーの概要／指導計画例（概略）／指導計画例（細案）／英語での問いかけ例（世界のおはなし）／スクリプト

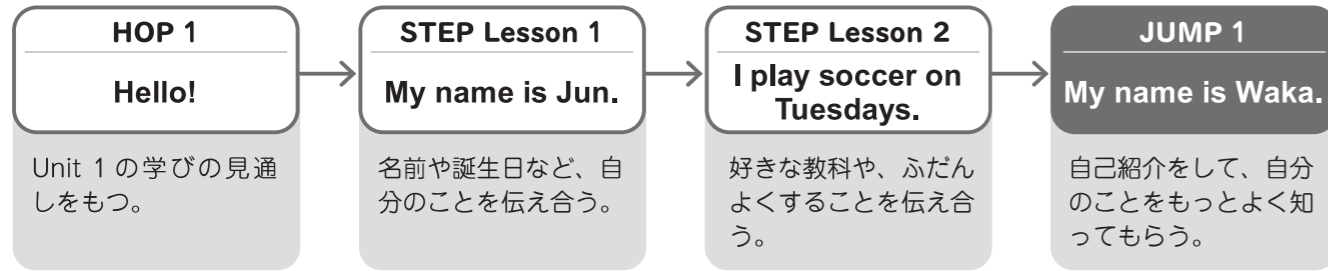
### Hello, World!

題材情報

### 付録について

Hello !

教科書 p. 11  
 学習時期 4月  
 配当時数 1時間



## ① HOP について

めあて ◎ Unit 1 の学びの見通しをもつ。

### HOP 1 について

Unit 1 のねらいを具体化したものとして、単元末の JUMP 1 で自己紹介の課題が設定されているが、その課題への見通しを立てることが、HOP 1 のねらいである。

HOP は学びのプロセスの起点である。JUMP で誰にどんなことを伝えたいか、そのためにはどんな STEP を積み重ねていけばよいかを確認し、なりたい自分をイメージして児童が自らの学びの見通しを立てるのが、HOP の役割である。見通しを立てるとは、具体的に次のようなことを考えておくことである。

- ①課題を認識すること。すなわち、単元の最後に自己紹介のスピーチができるようになることが目標である、と理解すること。
- ②その目標を達成するために自分に必要なことは何かを認識すること。すなわち、自己紹介に必要な表現は何か、それらの表現のうち現時点で使えるようになっている表現は何か、使えるようになっていない表現をいつ学ぶのか、どんな自己紹介をしたいか、そのためにはどんなことが必要か、などを明らかにしておくこと。
- ③課題で求められている内容についてイメージすること。すなわち、自分のことをもっとよく知ってもらったりするために、自己紹介でどんなことを伝えたいかを考えておくこと。(現時点でのイメージでよく、学習が進む間に変わっても構わない)

HOP 1 では、そうした見通しをもつために、次のような活動を設定している。

話してみよう：今の自分の力で、友だちに自己紹介をしてみる。現時点で使えるようになっている表現を確認する。

聞いてみよう：3人（デジタル教科書では4人）の自己紹介を聞いて、Lesson 1、Lesson 2 の学習で目指す姿を確認する。新たに伝えたいことを表す表現を把握する。

My Goal：仲良くなるため、自分のことをもっとよく知ってもらうために、自己紹介でどんなことを伝えたいかを書く。

単元末の JUMP 1 では、My Goal でどんなことを書いていたかをふりかえり、活動をする。

### HOP 1 で児童が使うと想定する言語材料

#### 文構造

I'm .... / I like .... / I have ....

そのほか、中学年から本時までに学習した表現

語彙（下線は本レッスンの新出語句）

身の回りのもの (bag, book, cap, soccer ball, unicycle など)、スポーツ (dodgeball, soccer, tennis など)、文房具 (eraser, notebook, pencil, ruler, scissors など)、動物 (cat, dog, rabbit など)、飲食物 (coffee, curry and rice, orange juice など)、果物・野菜 (peach, strawberry など)、色 (blue, green, orange, pink, red など)、そのほか中学年から本時までに学習した語句

## ② HOP 1 の評価について

### 関連する領域の学年ごとの目標 (CAN-DO)

話すこと [発表] 自分のことなどについて、考えや気持ちなどを、内容を整理して話すことができる。

※ My Goal については、JUMP に向けて目的意識を持てるように指導をおこない、JUMP の Goal であらためて目的意識やどう伝えたいのかを指導する。

### HOP 1 のめあてに関する評価規準

主体的に学習に取り組む態度 友だちや先生に自己紹介をして、自分のことをもっと知ってもらうために、適した内容を選択して伝えていたり、話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話したりしようとしている。

※ My Goal は、JUMP における「主体的に学習に取り組む態度 (自己調整)」の評価資料の1つとして評価をおこなう (評価基準は p. 22 参照)。

## ③ 指導計画例 (概略) 全 1 時間

第1時 なかよくなるために、また自分のことをもっと知ってもらうために、自己紹介で何を伝えたいかを考えて、My Goal を設定する。

3分	あいさつ
12分	話してみよう 友だちに自己紹介をする。
15分	聞いてみよう 自己紹介の動画を見て、概要をとらえる。
10分	My Goal 自己紹介で、仲良くなるために、また、自分のことをもっと知ってもらうためにどんなことを伝えたいかを考える。
3分	ふりかえり

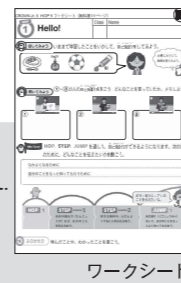


## 4 指導計画例（細案）全 1 時間

## 第 1 時 指導案例（1 / 1 時間）教科書 p.11

**めあて** 今の自分の力でできること、できないことを確認し、JUMP に向けて見通しをもつ。

**準備物** ワークシート（右図）、デジタル教科書



ワークシート

（評価については②本レッスンの評価（pp. 24-25）参照）

時間	児童の活動	指導者の活動と指導上の留意点	準備物
3分	<b>あいさつ</b> あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しい雰囲気です授業が始まられるように、元気よくあいさつをする。</li> <li>例 Let's start today's lesson. / Hello! How are you?</li> </ul>	
12分	<b>話してみよう</b> ペアで自己紹介をする。  代表児童は自己紹介をする。  別のペアで自己紹介をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣同士などのペアで、知っている言語材料を使って自己紹介をさせる。</li> <li>自己紹介にはどんなことを言えばよいのかを出し合っておく。（名前、好きなものなど）</li> <li>代表児童をつのり、自己紹介をさせる。</li> <li>指導者は相槌をうったり、代表児童の発言を繰り返したりして、聞いている児童を巻き込みながら、楽しい雰囲気を作る。</li> <li>例 S: I like baseball. T: Oh, baseball! You like baseball! I like baseball, too. （聞いている児童に）How about you? Do you like baseball?</li> <li>QRコードで動画を見ることができるので、必要に応じて見せてもよい。</li> <li>別のペアで自己紹介をさせる。</li> <li>同じペアで、新情報を加えて自己紹介をさせてもよい。</li> </ul>	
15分	<b>聞いてみよう</b> グループで教科書の写真を見て、どんなことを言うかを予測する。  動画を見てどんなことを言っていたかメモをする。  「話してみよう」で自分たちがした自己紹介と、動画で見た自己紹介の違いを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループで、写真の人物がどんなことを言うかを予想させる。</li> <li>児童はさまざまなことに気づくので、それを大切にするため、指導者主導ではなく、グループで活動させてもよい。</li> <li>予想は日本語でも英語でもよい。</li> <li>①～③の動画を見せる。</li> <li>一斉に見せてもよいし、個人のタブレット端末で見せてもよい。個人の場合は、必要に応じて、何度でも見てよいことにする。</li> <li>どんなことを言っていたか、メモを書かせる。書かせるときは日本語でよい。</li> <li>デジタル教科書では、動画をもうひとつ見ることができるので、デジタル教科書がある場合は見せてもよい。</li> <li>どんなことを言っていたかをみんなで確認する。</li> <li>「ほかに最初に自分がした自己紹介と、動画の自己紹介で違うところはあった？」など問いかけ、違いを考えさせる。</li> <li>児童から発言があれば、「そんなことが言えるようになるんだよ」と誘い、My Goalに進む。</li> </ul>	 
10分	<b>My Goal</b> 教科書の図やロードマップを見て、自己紹介では何を伝えたいかを考えて、My Goalを書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書のページ上部の図や、QRコードからダウンロードできるロードマップを見て、どんなことを言えるようになるかを知る。</li> <li>My Goalを見て、友だちと「なかよくなるために」、友だちに「自分のことをもっと知ってもらうために」どんなことを伝えたいかを考えて、教科書またはワークシートに My Goal を書かせる。</li> </ul>	
2分	<b>ふりかえり</b> My Goal に書いたことを発表する。  あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>何人かを指名し、My Goal に書いたことを発表させる。</li> <li>★自らの学習を自覚的にとらえている。☑（ワークシート回収・点検）</li> <li>あいさつをする。</li> </ul>	

= デジタル教科書 = 絵カード = ワークシート = ふりかえりシート

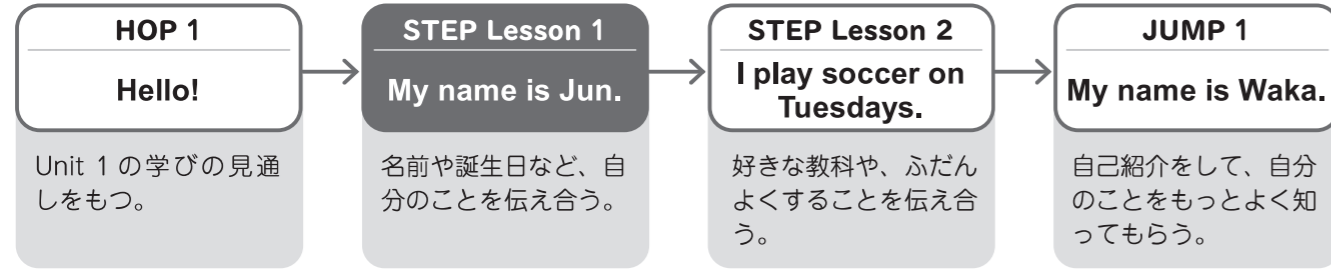
## スクリプト

- ① Hello. My name is Waka. W-A-K-A, Waka. My birthday is February 20th. I like karate. I practice karate on Saturdays. Thank you. 【B 評価】
- ② Hello. My name is Taiyo. T-A-I-Y-O, Taiyo. My birthday is March 15th. I like soccer. I play soccer on Wednesdays. Thank you. 【B 評価】
- ③ Hello. My name is Ryota. R-Y-O-T-A, Ryota. My birthday is September 8th. I like animals. I have two cats and one rabbit. I go to pet shops on Sundays. Thank you. 【A 評価】  
（デジタル教科書のみ）
- ④ Hello. My name is Nami. N-A-M-I, Nami. My birthday is December 23rd. I like manga comics. I have many manga comics. Thank you. 【B 評価】

○ = 形成的評価 ★ = 記録に残す評価 ☑ = 知識・技能 ☒ = 思考・判断・表現 ☑ = 主体的に学習に取り組む態度

My name is Jun.

教科書 pp. 12-19  
 学習時期 5月  
 配当時数 5時間



1 レッスンについて

- めあて
- ◎自分のことをもっと知ってもらうために、名前や誕生日など、自分のことを伝え合う。
  - ・名前や誕生日などについて、具体的な情報を聞き取る。
  - ・音声や絵をたよりに、自己紹介を読む。
  - ・名前をローマ字で書く。誕生日の日付を表す語を見本を見ながら書く。

レッスン観

JUMP 1での自己紹介に向けて、本レッスンでは、主として名前を伝える表現(My name is...), 誕生日を伝える表現(My birthday is...)に習熟していく。加えて、Small Talkを通して、好きなものを伝える表現(I like...)を復習し、自己紹介で使えるようにする。誕生日を伝える表現の学習にあたっては、Word Chantで月名を取り上げて、聞いたり発音したりする練習をさせる。レッスン末のStep-up Let's Tryでは、自己紹介カードを書いて、友だちにごく簡単な自己紹介をする。

Panoramaでは新学期の教室を描いた。本教科書に登場する主要キャラクターがいる教室である。2年間の学習の最初に際して、主要キャラクターの自己紹介を聞いて、彼らと友だちになってもらえればと願い設定した。ここでは音声を聞いて概要をとらえる活動に取り組みさせる。多少わからない英語があっても、イラストや聞き取れた英語を頼りに、意味を推測しながら概要をとらえていく経験を積ませたい。

文字は、Sound ChantでABC Songを取り上げ、アルファベットの名前読みを復習する。巻末のカードも利用して、大文字・小文字の順番や名前読み、形の認識など、楽しみながら文字に親しめるようにした。ここで名前読み、形の認識などをすべて習熟するわけではなく、6年生の最後までに習熟することを目指し、本レッスンはそのスタートラインと位置づけている。また、ヘボン式ローマ字で自分の名前を書く活動を設定し、Lesson 2以降で英語の語句を書くための準備とした。

本レッスンで扱う言語材料

文構造 (下線は本レッスンの新出表現)

児童が発信できるようにしたい表現	児童が受容できればよい表現
<u>My name is Jun.</u> Do you have a "T"? - Yes, I do. / No, I don't. <u>When is your birthday?</u> — <u>My birthday is April 10th.</u> I like soccer.	What is your name? What animals do you like?

語彙 (下線は本レッスンの新出語句)

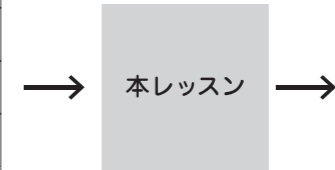
my, name, birthday, 月、日付(序数)、スポーツ・遊び(baseball, dodgeball, soccerなど)、動物(cat, dogなど)、食べ物(curry and rice, strawberryなど)

学習の関連と発展

(LT = Let's Try! U = Unit L = Lesson)

文構造

LT1 U1 あいさつ
LT1 U4 I like...
LT1 U5 I like...
LT2 U1 あいさつ
LT2 U3 I like...
LT2 U5 Do you have...?
5年 英語で言ってみよう I like...



5年 L2 I like...
5年 L4 I like...
5年 L7 I like...
6年 英語で言ってみよう I like... / My birthday is...
6年 L1 We like...
6年 L3 I like...
6年 L6 I like...
6年 L7 I like...

語彙

LT1 U3 数(1~20)、果物・野菜
LT1 U4 色、スポーツ、飲食物、果物・野菜
LT1 U5 スポーツ、飲食物、果物・野菜
LT1 U6 アルファベットの大文字、数(21~30)
LT1 U7, 8, 9 動物
LT2 U2 遊び
LT2 U3 飲食物、果物・野菜
LT2 U6 アルファベットの小文字
LT2 U7 飲食物、果物・野菜
5年 英語で言ってみよう 色、スポーツ、飲食物、果物・野菜



5年 L2 スポーツ・遊び
5年 L5 スポーツ・遊び
6年 英語で言ってみよう 色、スポーツ、飲食物
6年 L1 色、スポーツ、飲食物
6年 L2 月
6年 L3 飲食物、スポーツ
6年 L5 月
6年 L7 スポーツ

指導時の配慮事項

- 評価に関する事柄は、本レッスンですべて習得できなくても、JUMPまでに繰り返し指導をして定着をはかる。
- 月と日付(序数)は、自分の誕生日で使うものを言えるようにしたい。それ以外は、聞いてわかればよい。

## ② 本レッスンの指導と評価

### 関連する領域の学年ごとの目標 (CAN-DO)

話すこと [やり取り]	自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、質問したり答えたりすることができる。
-------------	---------------------------------------

### 本レッスンのめあてに関する評価規準

知識・技能	知識	①名前や誕生日、好きなものなどを伝える語句や表現の意味や働きを理解している。
	技能	①名前や誕生日、好きなものなどについて、語句や表現を正しく用いて、質問したり答えたりして、伝え合う技能を身につけている。
思考・判断・表現		②自分のことをもっと知ってもらうために、名前や誕生日、好きなものなどについて、質問したり答えたりして会話を続けている。
主体的に学習に取り組む態度		②自分のことをもっと知ってもらうために、名前や誕生日、好きなものなどについて、質問したり答えたりして会話を続けようとしている。

- ➔① Let's Speak、Let's Play、Let's Talk をひと続きと考える。評価は Let's Try で、JUMP の補助資料としておこない、JUMP で本レッスンのターゲット表現を使っていないときに参照する。
- ➔② Small Talk、Let's Talk、Step-up の Let's Listen、Let's Try をひと続きと考える。記録に残す評価は Let's Try でおこなう。会話の継続のカリキュラムでポイントとしているのは次の通り。(1)聞かれたことに答えている。(2)Wow、や Oh、など、感嘆詞で相槌をうっている。(3) わからないときは聞き返している。

### 本レッスンの指導と評価の計画表

①など=形成的評価 ②など=記録に残す評価 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度 丸付数字および観点は前述の「本レッスンのめあてに関する評価規準」と連動する)

第1時	第2時	第3時	第4時	第5時
① Let's Speak 知 ② Small Talk 思態	① Let's Play, Let's Talk 知 ② Let's Talk 思態	① Let's Speak 知 ② Small Talk 思態	① Let's Play, Let's Talk 知 ② Let's Talk 思態	① Let's Try 知 ② Let's Listen 思態 ③ Let's Try 思態

### Let's Try (行動観察) の評価基準

#### 知識・技能

- A: 名前や誕生日などについて、My name is . . . . My birthday is . . . . I like . . . . の表現と、月、日付 (序数)、I like の後ろにくるものを正しく用いて伝え合っている。
- B: 名前や誕生日などについて、My name is . . . . My birthday is . . . . I like . . . . の表現と、月を表す語を正しく用いて伝え合っている。
- C: 名前や誕生日などについて、My name is . . . . My birthday is . . . . I like . . . . の表現と、月を表す語を正しく用いて伝え合うことができていない。

#### 思考・判断・表現

- A: 名前や誕生日などについて、繰り返し質問に答えたり、異なる感嘆詞 (Wow、や Oh、など) で相槌をうったりして会話を続けている。
- B: 名前や誕生日などについて、質問に答えたり、感嘆詞 (Wow、や Oh、など) で相槌をうったりして会話を続けている。
- C: 名前や誕生日などについて、質問したり答えたり、感嘆詞 (Wow、や Oh、など) で相槌をうったりして会話を続けて

いない。

※「わからないときに聞き返す」ことは、指導はするが、やり取りの中で必ずしも生じるとは限らないので評価はしない。

#### 主体的に学習に取り組む態度

- A: 名前や誕生日などについて、繰り返し質問に答えたり、異なる感嘆詞 (Wow、や Oh、など) で相槌をうったりして会話を続けようとしている。
- B: 名前や誕生日などについて、質問に答えたり、感嘆詞 (Wow、や Oh、など) で相槌をうったりして会話を続けようとしている。
- C: 名前や誕生日などについて、質問したり答えたり、感嘆詞 (Wow、や Oh、など) で相槌をうったりして会話を続けようとしていない。

#### Let's Try をパフォーマンステストで評価する場合の手順

- ①二人ずつ面談する。
- ② Hello. How are you? と挨拶をする。
- ③以下の課題が書かれた紙を見せながら、自己紹介し合うように促す。

自分のことをもっと知ってもらうために、ペアで自分のことを英語で紹介し合ってください。

I want to know about you. Please tell me about yourself. What's your name? When is your birthday? What do you have? What do you like? と英語で問いかけてから、自己紹介させてもよい。

- ④児童の発話に対しては、繰り返したり、I see. と反応したりしながら、発話を促す。
- ⑤ Thank you. See you. と言って面談を終える。

※ Unit 末に、Lesson 2 のパフォーマンステストの課題と合わせて実施してもよい。

※評価基準は「Let's Try (行動観察) の評価基準」に準ずる。

## ③ 本レッスンで指導および形成的評価をおこなう項目

### 関連する領域の学年ごとの目標 (CAN-DO)

聞くこと	相手のことなどについて、具体的な情報を聞き取ることができる。
読むこと	音声や絵もたよりに、書かれた英語の意味がわかる。

### 本レッスンのめあてに関する評価規準

①など=形成的評価 ②など=記録に残す評価 知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度

聞くこと	③新学期の教室で自己紹介をしている場面を理解して、絵を手がかりにまとまりのある文章を聞いて、どの絵について話されているかを理解している。【Panorama】 態 ④名前 (My name is . . . .) や誕生日 (My birthday is . . . .)、好きなもの (I like . . . .) を伝える語句や表現を理解している。知 ⑤相手のことをよく知るために、名前や誕生日、好きなものなどの具体的な情報を聞き取っている。 態 / 聞き取ろうとしている。 態
読むこと	⑥名前や誕生日、好きなものを伝える語句や表現を読んで、その意味がわかる。知 ⑦まとまりのある文章の中で名前や誕生日、好きなものを伝える語句や表現を読んで、その意味がわかる。知

- ➡③繰り返しが多い物語の内容を絵を見ながら聞いてとらえることは、「Story Time 世界のおはなし」でも指導する。指導のみで評価はしない。
- ➡④ Let's Watch から Let's Listen をひと続きと考える。Let's Watch で語句や表現の音声、意味、言語の使用場面や働きに気づき、Let's Listen で慣れ親しむ。それぞれのコーナーでは形成的に評価し、記録に残す評価はチェックタイム（レッスン末テスト）でおこなう。
- ➡⑤ Step-up の Let's Listen & Read と Let's Listen において目的に応じた聞き方を指導する。記録に残す評価はチャレンジタイム（ユニット末テスト）でおこなう。
- ➡⑥各パートの Let's Read & Write と Step-up の Let's Listen & Read をひと続きと考える。⑥は Let's Read & Write について。音声と書かれたものを結びつけて、その意味をとらえる。記録に残す評価はチェックタイム（レッスン末テスト）でおこなう。
- ➡⑦各パートの Let's Read & Write と Step-up の Let's Listen & Read をひと続きと考える。⑦は Let's Listen & Read について。記録に残す評価はチェックタイム（レッスン末テスト）でおこなう。
- ➡⑧各パートの Let's Read & Write と Step-up の Let's Try をひと続きと考える。Lesson 1, 2, 3 と継続的に指導をおこない、Unit 2 Lesson 3 の Let's Try で記録に残す評価をおこなう。

本レッスンの指導と評価の計画表

③など＝形成的評価 ④など＝記録に残す評価 話すこと [やり取り] は「②本レッスンのめあてに関する指導と評価」を参照。丸付数字および観点は前述の「本レッスンのめあてに関する評価規準」と連動する

時	聞くこと	読むこと	話すこと [発表]	書くこと
第1時	③ Panorama 思 ④ Let's Watch, Let's Listen 知			
第2時	③ Panorama 思 ④ Let's Watch 知	⑥ Let's Read & Write 知		⑧ Let's Read & Write 知
第3時	③ Panorama 思 ④ Let's Watch, Let's Listen 知			
第4時	③ Panorama 思 ④ Let's Watch 知	⑥ Let's Read & Write 知		⑧ Let's Read & Write 知
第5時	⑤ Let's Listen & Read, Let's Listen 思 意	⑦ Let's Listen & Read 知		⑧ Let's Try 知
レッスン末	④ チェックタイム (レッスン末テスト) 知	⑥⑦ チェックタイム (レッスン末テスト) 知		
ユニット末	⑤ チャレンジタイム (ユニット末テスト) 思 意	実技テスト 知		

※ふりかえりシートは毎時間回収・点検して、必要に応じて「主体的に学習に取り組む態度」の評価に組み込む。

チェックタイム [レッスン末テスト] と解答例

〈表〉

おもて 聞くこと 知識・技能 15分

英語 5年 Lesson 1 My name is Jun. チェックタイム Class No. Name 100点

1. 3人の小学生が、自分の誕生日を紹介しています。音声聞いて、聞こえてきた順番に、( ) に番号を書きましょう。(11点×3=33点)

(a) 5/2 (b) 5/7 (c) 5/1  
(2) (1) (3)

2. ニックたちが誕生日をたずね合っています。音声聞いて、それぞれの人の誕生日を線で結びましょう。(11点×4=44点)

① ② ③ ④

(c) (b) (c) (c) (a)  
1/27 2/15 8/13 8/30 12/22

3. 会話を聞いて、内容に合うほうを○でかきましょう。(5点×3=15点)

名前 Yuta Yuto  
誕生日 (10/1) (12/25)  
好きなもの

〈裏〉

うら 5年 Lesson 1 読むこと 知識・技能

4. ジュンが自己紹介を英語で書きました。□でかこんだことばと、その意味を表す絵や文字を線で結びましょう。(5点×2=10点)

ジュンが書いた英文

My name is Jun.  
My birthday is April 10th.  
I like soccer.

4月

5. あなたは何月生まれましたか。下線に数字を書きましょう。また、あなたのたんじょう月を○でかきましょう。月名は順番に並んでいません。(5点)

(例) 6月生まれ

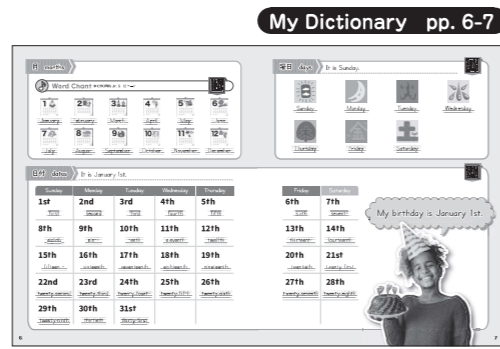
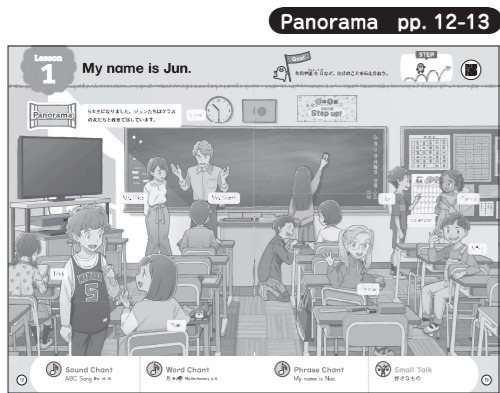
February	May	January	October	July	September
December	March	June	April	November	August

スクリプト ※録音は1回読みです。児童の実態によって、適宜繰り返して聞かせてください。なお、音声では以下の英語の前に、日本語の指示文も読んでいます。

- 5-123 1 ① My birthday is May 7th.  
② My birthday is May 2nd.  
③ My birthday is May 10th.
- 5-124 2 ① Grace: When is your birthday, Nick?  
Nick: My birthday is December 22nd.  
② Ming: When is your birthday, Yumi?  
Yumi: My birthday is February 15th.  
③ Yumi: When is your birthday, Ming?  
Ming: My birthday is August 30th.  
④ Nick: When is your birthday, Tanya?  
Tanya: My birthday is January 27th.
- 5-125 3 Boy: My name is Yuto. Y-U-T-O, Yuto.  
Girl: When is your birthday, Yuto?  
Boy: My birthday is October 11th. I like basketball.  
Girl: Oh!



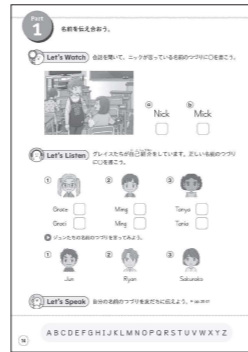
4 指導計画例（概略）全5時間



第1時 自分の名前のつづりを友だちに伝える。

2分	あいさつ
3分	Sound Chant ABC Song を歌う。
4分	Word Chant 月チャンツを歌う。
3分	Small Talk 好きなものについてやり取りする。
7分	Panorama Panorama Talk を聞いて概要をとらえる。
7分	Let's Watch 動画を見てターゲット表現の音声、意味、言語の働きに気づく。
7分	Let's Listen 音声を聞いて、それぞれの人物の名前の正しいつづりに○を書く。 ●ジュンたちの名前のつづりを言う。
10分	Let's Speak 自分の名前のつづりを友だちに伝える。
2分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

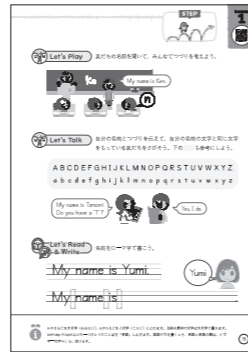
Part 1 p. 14



第2時 自分の名前の文字と同じ文字の友だちを探すために、名前とつづりを伝え合う。

2分	あいさつ
3分	Sound Chant ABC Song を歌う。
4分	Word Chant 月チャンツを歌う。
5分	Panorama Panorama Talk を聞いて概要をとらえる。
3分	Let's Watch 動画を見てターゲット表現の音声、意味、言語の働きを思い出す。
8分	Let's Play 友だちの名前のつづりを考えて言う。
10分	Let's Talk 自分の名前でする英語の文字と同じ文字をもっている友だちを探す。
7分	Let's Read & Write ユミの名前を伝える文を読む。自分の名前を伝える文を書く。
3分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

Part 1 p. 15



第3時 自分の生まれた月を伝える。

2分	あいさつ
3分	Sound Chant ABC Song を歌う。
4分	Word Chant 月チャンツを歌う。
3分	Small Talk 好きなものについてやり取りする。
7分	Panorama Panorama Talk を聞いて概要をとらえる。
7分	Let's Watch 動画を見てターゲット表現の音声、意味、言語の働きに気づく。
7分	Let's Listen 音声を聞いて、それぞれの人物の誕生日を線で結ぶ。 ●自分の生まれた月が聞こえたら手をあげる。
10分	Let's Speak 自分の生まれた月を伝える。
2分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

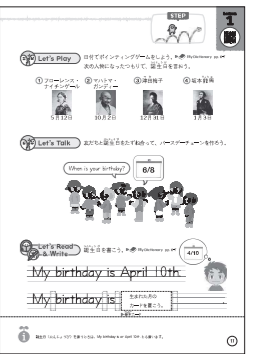
Part 2 p. 16



第4時 パースデーチェーンを作るために、誕生日を伝え合う。

2分	あいさつ
3分	Sound Chant ABC Song を歌う。
4分	Word Chant 月チャンツを歌う。
5分	Panorama Panorama Talk を聞いて概要をとらえる。
3分	Let's Watch 動画を見てターゲット表現の音声、意味、言語の働きを思い出す。
8分	Let's Play 日付でポインティングゲームをする。有名な人物になりきって誕生日を言う。
10分	Let's Talk 友だちと誕生日を伝え合ってパースデーチェーンを作る。
7分	Let's Read & Write ジュンの誕生日を伝える文を読む。自分の誕生日を伝える文に誕生月の絵カードを置く。
3分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

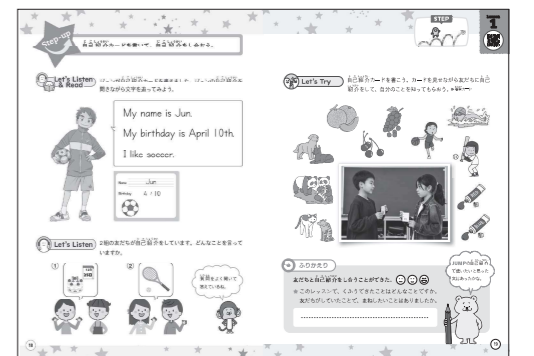
Part 2 p. 17



第5時 自己紹介カードを書いて、自己紹介をする。

2分	あいさつ
2分	Word Chant 月チャンツを歌う。
2分	Phrase Chant My name is Nao. チャンツを歌う。
5分	Let's Listen & Read ジュンの自己紹介を聞く・読む。
7分	Let's Listen 自己紹介し合っている対話を聞く。
22分	Let's Try 自己紹介カードを書いて、自己紹介し合う。 【評価】 話すこと(やり取り) ㊦ ㊧ (行動観察)
5分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

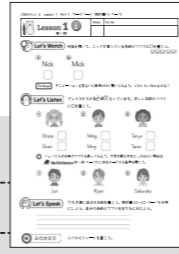
Step-up pp. 18-19



5 指導計画例（細案）全5時間

Lesson 1 My name is Jun.

第1時 指導案例（1 / 5時間）教科書 p.14 + パノラマ pp.12-13、My Dictionary p. 6



**めあて** 自分の名前のつづりを友だちに伝える。

**主な表現** アルファベット（自分の名前のつづり）（受容：My name is . . .）

**準備物** ワークシート（右図）、（デジタル教科書、絵カード、）ふりかえりシート

（評価については②③（pp. 24-27）参照）

時間	児童の活動	指導者の活動と指導上の留意点	準備物
2分	<b>あいさつ</b> あいさつをする。	・楽しい雰囲気での授業が始められるように、元気よくあいさつをする。 例 Let's start today's lesson. / Hello! How are you?	
3分	<b>Sound Chant</b> ABC Song を歌う。	・デジタル教科書等でアルファベットの大文字を掲示し、文字を見ながら歌わせる（または教科書 p.14 の脚注の A ~ Z を見ながら歌わせる）。 ・歌うときは、メロディーに合わせて、指導者が指し棒などで文字を示す。	
4分	<b>Word Chant</b> 月チャンツを歌う。	※指導手順は指導書①総説編「Word Chant の指導」（p. 40）参照 ※ My Dictionary p. 6 ※スクリプト p. 40	
3分	<b>Small Talk</b> 好きなものについてやり取りする。	・指導者は自分の好きなものについて言う。そのあと、何人かの児童に問いかけ、やり取りをする。 例 I like . . . How about you? Oh, you like . . . I like . . . , too. ・まずは名詞の単複を気にしなくてよいスポーツや料理の話題を出す。よい。 ・I like cats. などのように I like (可算名詞). となる場合は、名詞は複数形となる。子どもが I like cat. などと言った場合は、Oh, you like cats. となるべく自然に繰り返して正しいインプットを与える（➡リキャスト）。 ※やりとりの例の音声スクリプト p. 40 ◎聞かれたことに答えている。Oh, Wow など感嘆詞で相槌をうっている。わからないときは聞き返している。できていない場合は指導する。※話すこと [やり取り] の思考・判断・表現の指導として、Small Talk、Let's Talk、Step-up の Let's Listen、Let's Try をひと続きと考える。（記録に残す評価は Let's Try でおこなう） ㊦	 ()
7分	<b>Panorama</b> イラストの内容について指導者の問いかけに答える。	※パノラマの基本的な指導手順は、指導書①総説編「パノラマの指導」（p. 38）参照。 ・パノラマイラストの場面や内容について児童に問いかけ、やり取りする。 例 Look at the Panorama. What can you see? (見えるものを発表させる) Can you see a blackboard / desks / chairs?	
	パノラマを見ながら音声を聞く。	・パノラマを見せて Panorama Talk を聞かせる。※スクリプト p. 40 例 Look at the Panorama. Listen. ・児童の様子を見て何度か聞かせてもよい。 ・音声を途中で止めて、止める直前に聞こえた文を指導者が繰り返してもよい。 ・デジタル教科書を使用する場合は効果ボタンを使うとよい。	
	どんな英語が聞こえたか、指導者の問いかけに答える。	・どんな英語が聞こえたかを尋ね、やり取りする。 例 What did you hear? Did you hear any names? What names did you hear? ・児童から出た意見を拾い、クラス全体に問いかけ、やり取りする。 例 Did you hear "Nick"? ・もう一度 Panorama Talk を聞かせる。 例 Listen again. ◎場面を理解して、絵を手がかりにまとまりのある文章を聞いて、どの絵について話されているかを理解している。※配当4時間で段階的に。㊦	
7分	<b>Let's Watch</b> Panorama を見ながら音声を聞いて、対話の場面を探す。	・パノラマを見るよう指示し、「誰と誰の会話か見つけよう」と誘って音声のみを聞かせ、対話の場面を見つけてさせる。 例 Look at the Panorama. Who are talking? Where are they?	

= デジタル教科書 = 絵カード = ワークシート = ふりかえりシート

	内容を予想しながら Let's Watch を見て、指導者の問いかけやタスクに答える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>Let's Watch のアニメーションを見せる。※スクリプト p. 40</li> <li>デジタル教科書があれば、（静止画+音声）を使ってもよい。</li> <li>会話の内容について問いかけ、やり取りする。必要に応じて Let's Watch を何度か見せたり途中で止めたりしながらやり取りする。</li> </ul> 例 What did you hear? Who is this boy? What is the boy's [his] name? Yes, Nick. Who is this girl? What did the girl say? Yes! She said, "My name is Yumi." ・タスクの解答を確認する。 例 Which is 'Nick'? 【解答：㊦ Nick】	
	もう一度見る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>もう一度 Let's Watch を見せ、内容を確認させる。</li> <li>例 Watch again.</li> <li>◎名前やそのつづりを伝える語句や表現の音声、意味、言語の働きに気づいている。◎聞くことの知識・技能の指導として、Let's Watch から Let's Listen をひと続きと考える。Let's Listen で聞くことに慣れ親しむので、ここでは気づきについて形成的に評価する。気づいていない場合は、Let's Watch をもう一度見せたり、途中で止めながら指導者が表現をくり返して聞かせるなどして指導する。（記録に残す評価はレッスン末テストでおこなう） ㊦</li> </ul>	
7分	<b>Let's Listen</b> 音声を聞いて、それぞれの人物の名前の正しいつづりに○を書かせる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①～③の人物の自己紹介の音声を聞かせ、名前の正しいつづりに○を書かせる。※スクリプト p. 40</li> <li>例 Listen and choose the correct answer.</li> <li>児童の様子を見て、音声を適宜止めながら聞かせるようにする。</li> </ul>	
	それぞれの人物がどう言っていたかを確認し、もう一度音声を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①～③の人物がどう言っていたかを児童と確認する。</li> <li>例 Who is this girl? Yes. She is Grace. Which is her name? What did she say? Yes. She says, "My name is Grace. G-R-A-C-E, Grace."</li> <li>【解答：① Grace (上) ② Ming (下) ③ Tanya (上)】</li> <li>・答えを確認しながら、もう一度音声を聞かせる。</li> </ul>	
	それぞれの人物になりきって、つづりを言う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>①～③の人物になりきって、全員でつづりを言わせる。</li> <li>◎名前やそのつづりを伝える語句や表現の意味を理解している。理解していない場合、Let's Listen をもう一度聞かせたり、指導者が表現をくり返して聞かせるなどして指導する。（記録に残す評価はレッスン末テストでおこなう） ㊦</li> </ul>	
	ジュンたちの名前のつづりを言う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ジュンたちをひとりずつ指しながら、全員でつづりを言わせる。</li> <li>例 T: What is his name? Ss: Jun. T: That's right. His name is Jun. How do you spell it? Ss: J. T: J. OK. And . . . ?</li> <li>※ Jun はヘボン式のローマ字、Ryan は英語のつづりであることに注意する。</li> </ul>	
10分	<b>Let's Speak</b> 自分の名前をワークシートにローマ字で書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシートに自分の名前のつづりを書かせる。</li> <li>大文字・小文字に注意して書くよう伝える。</li> <li>ローマ字に不安がある児童には「ローマ字で自分の名前を書こう」（教科書 pp. 20-21）を参考に促す。このページには、英語の音声表記により近い、ヘボン式ローマ字の表を掲載している。</li> </ul>	
	隣の席の友だちに名前のつづりを伝える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>隣の児童とペアになり、お互いに自分の名前のつづりを伝えさせる。</li> <li>例 Girl: My name is Sayo. S-A-Y-O, Sayo. Boy: Hi, Sayo. My name is Minoru. M-I-N-O-R-U, Minoru.</li> <li>◎名前やそのつづりを伝える語句や表現の意味、言語の働きを理解して、正しい音声で伝えている。※話すことの知識・技能の指導として、Let's Speak、Let's Play、Let's Talk をひと続きと考える。（記録に残す評価は Let's Try で、JUMP の補助資料として形成的におこなう） ㊦</li> </ul>	
2分	<b>ふりかえり</b> ふりかえりシートに記入する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業をふりかえり、ふりかえりシートに記入させる。</li> <li>時間が許せば、何人かを指名して発表させる。</li> <li>★自らの学習を自覚的にとらえている。㊦（ふりかえりシート回収・点検）</li> </ul>	
	あいさつをする。	・あいさつをする。	

◎ = 形成的評価 ★ = 記録に残す評価 ㊦ = 知識・技能 ㊧ = 思考・判断・表現 ㊨ = 主体的に学習に取り組む態度

## スクリプト・解答例


(教科書 pp. 12-13)

**Sound Chant** ABC Song  5-101


ABCDEFGH  
IJKLMNOP  
OPQRSTU  
VWXYZ

Happy, happy, I'm happy.

I can sing my ABC.

**Word Chant** 月  5-102

January / February / March / April / May / June / July /  
August / September / October / November / December

**Phrase Chant** My name is Nao.  5-103

A: Hello. My name is Nao.

B: Sorry?

A: Nao. N-A-O.

B: When is your birthday, Nao?

A: My birthday is May 5th.


B: Hello. My name is Ken.

A: Sorry?

B: Ken. K-E-N.

A: When is your birthday, Ken?

B: My birthday is June 1st.

**Small Talk** 対話例  5-104

Teacher: I like tennis. What sports do you like?

Girl: I like baseball.

Teacher: Oh, you like baseball. Do you like soccer, too?

Girl: Sorry?

Teacher: Do you like soccer?


Girl: No, I don't.

Teacher: Oh, you don't like soccer.

How about you? Do you like soccer?

Boy: Yes, I do.

Teacher: I see. You like soccer.

**Panorama Talk**  5-105

Welcome to Wakaba Elementary School! This is the 5th  
grade classroom, class 1. It's time for recess.

Can you see a boy wearing a basketball uniform? He is

Nick. He is talking to a girl. The girl is Yumi. Look at her  
pencil case. She likes dogs.

Can you see a boy and a girl standing by the blackboard?  
The boy's name is Jun. He is wearing a soccer uniform.  
The girl's name is Tanya. She is wearing an orange dress.  
Look at the calendar on the wall. What month is it? Yes, it's  
April. Jun is pointing at a date on the calendar. What is the  
date? Yes, it is the 10th. It is April 10th.

Oh, a girl and a boy are waving at us. The girl is Grace  
and the boy is Ming. Hello! Nice to see you!


(訳例)

わかば小学校へようこそ！ここは5年1組の教室です。  
休み時間です。

バスケットボールのユニフォームを着ている男の子が見え  
ますか。彼はニックです。彼は女の子と話しています。彼女  
の名前はユミです。彼女の筆箱を見てください。犬が好きなの  
ですね。

黒板のそばに男の子と女の子が立っているのが見えます  
か。男の子の名前はジュンです。サッカーのユニフォームを  
着ています。女の子の名前はターニャです。オレンジ色のワ  
ンピースを着ています。壁に貼ってあるカレンダーを見てく  
ださい。何月ですか。そう、4月です。ジュンはカレンダー  
のある日付を指さしています。何日でしょう。そう、10日  
です。4月10日ですね。

おや、女の子と男の子が私たちに手を振っていますね。女  
の子はグレイスで、男の子はミンです。こんにちは！会え  
てうれしいです！

**Part 1** (教科書 pp. 14-15)**Let's Watch**  5-106

Nick: Hi!

Yumi: Hello.

Nick: I'm Nick. N-I-C-K, Nick. What is your name?

Yumi: My name is Yumi.

Nick: Yu . . . mi? How do you spell it?

Yumi: Y-U-M-I, Yumi.

Nick: Yumi! Nice to meet you.


Yumi: Nice to meet you, too, Nick.

Nick: Oh, you have a cute pencil case. Do you like dogs?

Yumi: Yes. I like dogs very much. How about you?

Nick: I like dogs, too. I like animals very much.

【解答：① Nick】


**Let's Listen**  5-107

① Hello. My name is Grace. G-R-A-C-E, Grace.

② Hello. My name is Ming. M-I-N-G, Ming.

③ Hello. I am Tanya. T-A-N-Y-A, Tanya.

【解答：① Grace (上) ② Ming (下) ③ Tanya (上)】

**Part 2** (教科書 pp. 16-17)**Let's Watch**  5-110

Tanya: When is your birthday, Jun?

Jun: My birthday is April 10th.

Tanya: Really? Today is April 9th. Your birthday is  
tomorrow! Happy birthday!


Jun: Thank you. When is your birthday?

Tanya: My birthday is January 27th.

Jun: Oh! My sister's birthday is in January, too. Her  
birthday is January 1st.

Tanya: Wow. It's New Year's Day!

【解答：④】

**Let's Listen**  5-111

① Ming: When is your birthday, Yumi?

Yumi: My birthday is February 15th.

② Grace: When is your birthday, Nick?

Nick: My birthday is December 22nd.


③ Nick: Grace, when is your birthday?

Grace: My birthday is February 7th.

④ Yumi: When is your birthday, Ming?

Ming: My birthday is August 30th.

【解答：①-C ②-e ③-b ④-a】

**Step-up** (教科書 pp. 18-19)**Let's Listen**  5-112

① Emi: Hello! My name is Emi.

Ryota: Hi, Emi. My name is Ryota. R-Y-O-T-A, Ryota.

Emi: When is your birthday, Ryota?

Ryota: My birthday is December 25th. I like baseball.

Emi: Oh!

Ryota: When is your birthday, Emi?

Emi: My birthday is July 3rd. I like soccer.

Ryota: Wow!

② Tomoki: Hi! My name is Tomoki.

Aya: Hello! My name is Aya.

Tomoki: Aya?

Aya: Yes. A-Y-A, Aya. When is your birthday, Tomoki?


Tomoki: My birthday is May 21st. How about you?

Aya: My birthday is August 16th. I want a new tennis  
racket.

Tomoki: Oh!

Aya: I like tennis very much. Do you like tennis?

Tomoki: Yes, I do.

**Let's Try**  5-113

Tetsu: Hello. My name is Tetsu. T-E-T-S-U, Tetsu.

Emi: Hi! My name is Emi.

Tetsu: When is your birthday, Emi?

Emi: My birthday is October 31st. When is your birthday?

Tetsu: My birthday is July 5th. I like basketball.

Emi: Oh! I like strawberries.

Tetsu: Wow!

**Part 2 Let's Play** 題材情報 (p.17)

① フローレンス・ナイチンゲール

(Florence Nightingale, 1820~1910)

イギリスの看護婦。クリミア戦争に従軍して傷病兵を献身的  
に看護。看護婦の名誉と社会的地位を高め、赤十字運動の機  
運をつくった。

② マハトマ・ガンディー

(Mohandas Karamchand Gandhi, 1869~1948)

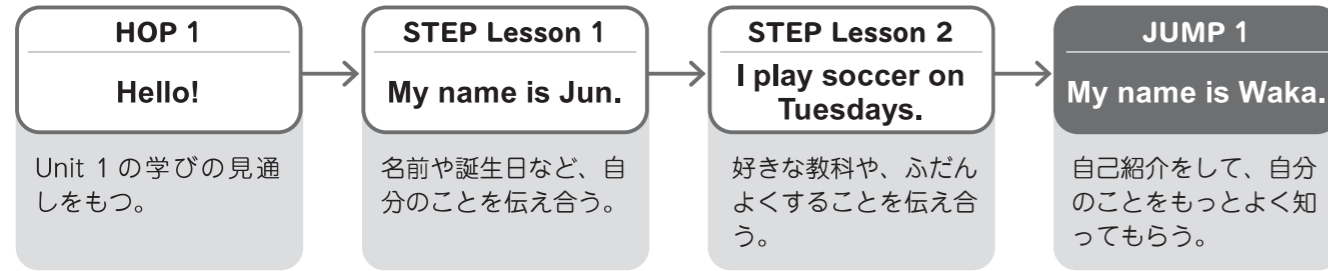
インドの政治家・民族運動指導者。ロンドンに留学して弁護  
士となり、帰国後国民会議派に参加、これを指導して非暴力  
主義の立場から無抵抗・非協力・不服従の全国的な反イギ  
リス独立運動を展開、マハトマ (Mahatma) と称せられた。  
1947年インド独立後はヒンズー・イスラム両教徒の融和に  
努力したが、狂信的ヒンズー教徒により暗殺。インド独立の  
父。

③ 津田梅子 (1864~1929)

女子教育家。江戸生まれ。津田仙の二女。岩倉具視遣外使節  
に八歳で同行し渡米留学。1900年 (明治33) 女子英学塾 (の  
ちの津田塾大学) を設立、女子高等教育に尽くした。

## My name is Waka.

教科書 pp. 34-35  
 学習時期 6月  
 配当時数 2[4]時間



### ① JUMP について

#### めあて

◎自分のことをもっと知ってもらうために、クラスの友だちや先生に自己紹介をして、自分のことを伝える。

#### JUMP 1 について

JUMP は、Unit のねらいを具体的に表した活動が設定されている小単元である。目的や場面、状況が明確な活動が設定されているため、児童のパフォーマンスを評価に結びつけることができる。ペアワークやグループワークを基本としているので、対話的な学びの中で教え合い、学び合いが起きやすく、内容や伝え方などについて、友だちの発表やアドバイスなどからヒントを得て、自分の発表に反映させるといった自己調整も期待できる。

児童はこれまでに、Lesson 1 で自分の名前や誕生日を伝える語句や表現、好きなものを伝える表現（復習）、Lesson 2 で好きな教科やふだん学校や家でよくすることを伝える語句や表現を学習する過程で、実際にそれらの言語材料を含む文を聞いたり、やり取りしたりする経験を積んできた。そうした蓄積を踏まえて、JUMP 1 ではクラスの友だちや先生に自己紹介をする活動を設定している。活動後には、目標が達成できたかどうか、また Unit を通してがんばったことは何かをふりかえり、次単元への学びへとつなげる。

#### JUMP Plus について（選択的活動）

JUMP 1 の活動後、その経験での学びが活きるようにふりかえりをして、JUMP Plus に取り組む。その際、JUMP 1 でうまくできなかったことにもう一度チャレンジしたり、友だちのパフォーマンスのよかったところを取り入れたり、伝える方法が動画撮影に変わったことで伝え方を調整したり工夫したりすることが期待される。JUMP Plus の活動後にも、Goal が達成できたかどうかをふりかえる。

#### JUMP 1 で扱う言語材料

##### 文構造

My name is ... / My birthday is ... / I like ... / I have ... (on ...) / I play ... (on ...).

そのほか、中学年から本時までに学習した表現

##### 語彙（下線は本レッスンの新出語句）

月、序数（1st ~ 31st）、動作など（have, like, play, practice など）、持ち物（bag, bicycle, book, soccer ball など）、スポーツ、文房具、動物、飲食物（coffee, curry and rice, orange juice など）、果物・野菜、楽器（guitar, piano, violin など）、

そのほか中学年から本時までに学習した語句

### ② JUMP 1 の指導と評価の計画

#### 関連する領域の学年ごとの目標（CAN-DO）

話すこと[やり取り] 自分のことなどについて、考えや気持ちなどを、内容を整理して話すことができる。

#### JUMP 1 のめあてに関する評価規準

知識・技能	自分の名前、誕生日、ふだんよくすることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話す技能を身につけている。
思考・判断・表現	友だちや先生に自己紹介をして、自分のことをもっと知ってもらうために、適した内容を選択して伝えていたり、話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	友だちや先生に自己紹介をして、自分のことをもっと知ってもらうために、適した内容を選択して伝えていたり、話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話したりしようとしている。

#### 指導と評価の計画

（知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度）

HOP 1	STEP (Lesson 1)	STEP (Lesson 2)	JUMP 1 第1時	JUMP 1 第2時
My Goal（記録に残す評価、態（自己調整））	（JUMPで本レッスンのターゲット表現を使っていないときには、Let's Tryの 思 の評価を記録に残す評価の補助資料として用いる）	（JUMPで本レッスンのターゲット表現を使っていないときには、Let's Tryの 思 の評価を記録に残す評価の補助資料として用いる）	準備しよう（形成的評価、態 態）	さあ、本番！（記録に残す評価、 態 態 態） ふりかえり（記録に残す評価、態（自己調整））

#### JUMP 1（行動観察）の評価基準

※採点には「CROWN Jr. JUMP 1 チェック表」が使用できる。以下の評価基準の条件の番号はチェック表と連動している。  
 ※児童にはあらかじめワークシートの「発表のポイント」（児童用ルーブリック）を確認させておく。

##### 知識・技能

- A：以下の語句・表現について、すべてを正しく表現できている。
- B：以下の語句・表現のうち、4項目について正しく表現できている。
- C：以下の語句・表現のうち、3項目以下しか正しく表現できていない。

##### 【語句・表現の条件】

- ①名前の言い方（My name is ...）（Lesson 1）
- ②誕生日の言い方（My birthday is ...）（Lesson 1）
- ③ふだんよくすることについての言い方（Lesson 2）
- ④「何曜日に」の言い方（on Sundays など）（Lesson 2）
- ⑤教科（Lesson 2）

※発表で使っていなければ、各 Lesson の Let's Try の評価を参照する。

思考・判断・表現

- A: 目的に適した内容を選択し詳しく伝えており、また話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話している。
- B: 目的に適した内容を選択し伝えており、また話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話している。
- C: 目的に適した内容を選択し伝えていない、または、話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話していない。

【条件】

- 条件⑥: 目的に適した内容を選択している。
  - ⑥-1 あいさつをしている
  - ⑥-2 名前を伝えている
  - ⑥-3 自分についての(あまり知られていない)情報(誕生日を含む)を伝えている

条件⑦: 話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話している。

	条件⑥-1	条件⑥-2	条件⑥-3	条件⑦
A	○	○	詳しく(3つ以上の情報を伝えている)	○
B	○	○	○(1~2つの情報を伝えている)	○
C	条件⑥と条件⑦の両方を満たしていない			

主体的に学習に取り組む態度

- A: 目的に適した内容を選択し詳しく伝えようとしており、また話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話そうとしている。
- B: 目的に適した内容を選択し伝えようとしており、また話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話そうとしている。
- C: 目的に適した内容を選択し伝えようとしていない、または、話している内容が伝わっているか、聞き手の様子を見ながら話そうとしていない。

JUMP1をパフォーマンステストで評価する場合の手順

トピック: 自己紹介

- ①一人ずつ面談する。
- ②Hello. How are you? と挨拶をする。
- ③以下の課題が書かれた紙を見せながら、自己紹介するように促す。

自分のことをもっと知ってもらうために、自己紹介を英語でおこなってください。

I want to know about you. Please start your presentation. と英語で言ってから、話させてもよい。

- ④児童の発話に対しては、繰り返したり、I see. と反応したりしながら、発話を促す。
  - ⑤目的意識を持っていることや、評価基準の条件⑥や⑦を意識していることを把握するために、どんな「思い」で自己紹介をしたかを日本語で尋ねる。
  - ⑥Thank you. See you. と行って面談を終える。
- ※評価基準は「JUMP 1 (行動観察) の評価基準」に準ずる。

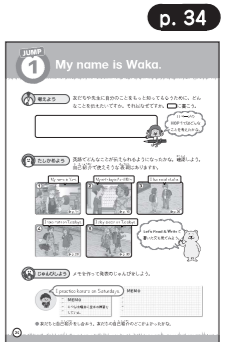
JUMP 1 主体的に学習に取り組む態度 (自己調整) の評価基準

- A: JUMP 1 のワークシートに、Goal、友だちのアドバイス、まとめとふりかえりを書いており、Unit 1 のまとめとふりかえりをしている。
- B: JUMP 1 のワークシートに、Goal、友だちのアドバイス、まとめとふりかえりを書いている。
- C: ワークシートに記入していない。

③指導計画例(概略)全2時間

第1時 どんなことを伝えたいかを考えて発表メモを作り、練習する。

2分	あいさつ
7分	考えよう 友だちや先生に自分のことをもっと知ってもらうために、どんなことを伝えたいか、それはなぜかを考える。
13分	たしかめよう Lesson 1~2で学んだ英語の表現を確認する。
20分	じゅんびしよう どんなことを伝えたいかを考えて発表メモをつくる。友だちと自己紹介をし合う。アドバイスし合い、内容や伝え方を改善する。
3分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)



第2時 友だちや先生に自己紹介をする。

5分	あいさつ
30分	さあ、本番! 友だちや先生に自己紹介をする。【評価】 話すこと(発表) ㊦㊧㊨ (行動観察)
10分	ふりかえり Unit 1全体の学習をふりかえる。【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)



■4時間で扱う場合の例■

第1時 友だちや先生にどんなことを伝えたいかを考える。

5分	あいさつ
15分	考えよう 友だちや先生に自分のことをもっと知ってもらうために、どんなことを伝えたいか、それはなぜかを考える。
20分	たしかめよう Lesson 1~2で学んだ英語の表現を確認する。
5分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

第2時 メモを作って発表の準備をする。

5分	あいさつ
10分	じゅんびしよう どんなことを伝えたいかを考えて発表メモをつくる。
15分	じゅんびしよう 発表メモをもとに、英語でどう言うかを考え、ペアで伝え合う。
10分	じゅんびしよう 友だちのよかったところなどを話し合う。
5分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

第3時 ペアで自己紹介をし合う。

5分	あいさつ
10分	じゅんびしよう ペアで自己紹介をし合う。
10分	じゅんびしよう 別のペアで自己紹介をし合う。内容や伝え方を改善する。
15分	じゅんびしよう 別のペアで自己紹介をし合う。内容や伝え方をさらに改善する。
5分	ふりかえり 【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

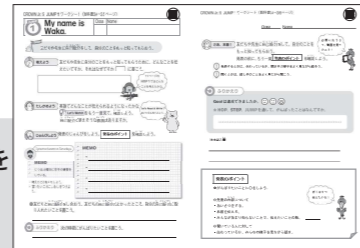
第4時 友だちや先生に自己紹介をする。

5分	あいさつ
30分	さあ、本番! 友だちや先生に自己紹介をする。
10分	ふりかえり Unit 1全体の学習をふりかえる。【評価】 ㊦ (自己調整) (ワークシート回収・点検)

知=知識・技能 ㊦=思考・判断・表現 ㊧=主体的に学習に取り組む態度

4 指導計画例（細案）全2時間

第1時 指導案例（1 / 2時間）教科書 p.34



ワークシート

- めあて**
- ・友だちや先生に自分のことをもっと知ってもらうために、どんなことを伝えたいかを考える。
  - ・発表メモを作って発表の準備をする。
  - ・友だちと自己紹介を合して、自分の発表の内容や伝え方を改善する。

**主な表現** My name is . . . / My birthday is . . . / I like . . . / I play . . . (on . . .)

**準備物** ワークシート（右図）、デジタル教科書

（評価については②本レッスンの評価（pp. 24-25）参照）

時間	児童の活動	指導者の活動と指導上の留意点	準備物
2分	<b>あいさつ</b> あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい雰囲気です授業が始められるように、元気よくあいさつをする。</li> <li>例 Let's start today's lesson. / Hello! How are you?</li> </ul>	
7分	<b>考えよう</b> JUMP 1では友だちや先生に自己紹介をすることを理解する。  どんなことを伝えたいかを考える。  伝えたいこととその理由を書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書 pp. 34-35 を開かせ、JUMP 1 の Goal と活動の流れを確認させる。</li> <li>・1学期を過ぎて、ある程度はお互いのことを知っている友だちに、自分のことをもっと知ってもらうことが Goal であるということを理解させる。</li> <li>・自己紹介で伝えたいこととその理由を考えさせる。</li> <li>・HOP 1（教科書 p. 11）ではどんなことを考えていたかをふりかえらせる。</li> <li>・ひとりで考えることが難しい場合はペアで考えさせてもよい。</li> <li>・考えたことを書かせる。 〈児童の考えの例〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きなものを知ってもらって、友だちを増やしたい。</li> <li>・自分がふだんよくすることについて発表して、友だちを驚かせたい。</li> </ul> </li> <li>◎ここで書かれたことは、話すこと [発表] の思考・判断・表現の補助資料として利用する。</li> </ul>	
13分	<b>たしかめよう</b> どんな英語を学んだのかをふりかえる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・STEP (Lesson 1, 2) の Let's Watch のイラストを見ながら、「どんなことを言っていたかな」などと問いかけ、表現を思い出させる。</li> <li>・必要に応じてアニメーションを見せたり、音声を聞かせたりするとよい。</li> <li>・Let's Read &amp; Write を見て、自分が以前にどんなことを伝え合ったかを思い出させる。</li> <li>・表現を思い出すとともに、その表現を使ってどんな自己紹介ができるか、イメージをもてるようにする。</li> </ul>	
20分	<b>じゅんぴしよう</b> 発表メモを作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートの「発表のポイント」（児童用ルーブリック）を参考に発表メモを書かせる。</li> <li>・ここでは、内容を整理するためにメモを作成する。英語を書くのではないこと、また日本語ですべて書くのではないことに留意する。</li> <li>・伝えたいことを箇条書きにして、伝える順番を考えさせたり、取捨選択したりするなどさせるとよい。</li> <li>・「たしかめよう」で確認した表現ともつなげて考えられるように助言する。</li> <li>・机間指導をしながら、伝える相手に応じた内容になるように助言する。 〈問いかけの例〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなことを言いたかったのかな。</li> <li>・より相手に伝わるようにするには、どうしたらいい？</li> <li>・例えば…？</li> <li>・何を先に言う？</li> <li>・つけ足したいことはある？</li> <li>・どんなことが言えるんだっけ？</li> </ul> </li> <li>〈児童の考えの例〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きなことだけでなく、その理由も言いたいな。</li> </ul> </li> </ul>	






= デジタル教科書 = 絵カード = ワークシート = ふりかえりシート



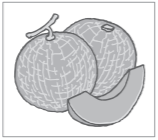
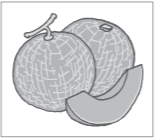

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・大切にしているものを伝えたい。</li> <li>・自分の誕生日にあるイベントが好き。</li> <li>・好きなことだけでなく、誕生日のことを言ったり、ふだんすることについても言ったりするなど、さまざまなことが言えるように支援する。</li> </ul>	
	発表メモをもとに、英語でどう言うかを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表メモをもとに英語を考えさせる。</li> <li>・表現を思い出しながら英語で考えている児童を見つけて、全体に広げる。 〈児童の考えの例〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ I like . . . と I play . . . on . . . を使って、がんばっているスポーツについて言えそう。</li> </ul> </li> </ul>	
	ペアで伝え合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアで伝え合わせる。</li> <li>・表現を組み合わせることで、より詳しく自己紹介ができることに気づかせるようにする。</li> <li>・さまざまな表現を使おうとしていることを賞賛する。</li> </ul>	
	友だちの自己紹介のよかったところ、自分の自己紹介で修正したいところを考える。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友だちの自己紹介を見てよかったところ、自分も真似してみたいと思うところ、自分の自己紹介で修正したいところなどを考える。</li> <li>◎ここで書かれたことは、話すこと [発表] の思考・判断・表現の補助資料として利用する。</li> </ul>	
2分	<b>ふりかえり</b> 本時の活動をふりかえる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介の内容を確認する。</li> <li>・できたことと、次への課題をワークシートに書かせる。 〈児童の考えの例〉 <ul style="list-style-type: none"> <li>・知っている言い方で自己紹介を考えられた。</li> <li>・伝え方をもっと工夫しよう。</li> <li>・もっと大きな声で恥ずかしく言おう。</li> <li>・何人かに書いたことを発表させる。</li> </ul> </li> <li>★自らの学習を自覚的にとらえている。◎（ワークシート回収・点検）</li> </ul>	
	あいさつをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつをする。</li> </ul>	

◎ = 形成的評価 ★ = 記録に残す評価 = 知識・技能 = 思考・判断・表現 = 主体的に学習に取り組む態度

思考・判断・表現


①絵を見ないで音声を聞きましょう。2人の小学生が自己紹介をしています。どの順で話していましたか。正しいものの( )に○を書きましょう。(10点×2=20点)

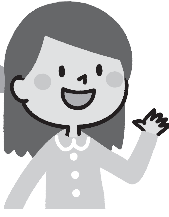
(1)   →  |  →   
( ) ( )

(2)   →  |  →   
( ) ( )

思考・判断・表現




②それぞれの人の話を聞きましょう。どんなことを伝えようとしていましたか。ア～ウから1つ選んで、記号を○で囲みましょう。(10点×2=20点)

(1)    
ア 好きな教科  
イ がんばっていること  
ウ 木曜日の予定

(2)    
ア 好きなスポーツ  
イ 1週間の予定  
ウ やってみたい習い事

思考・判断・表現

③3人の小学生が、週末によくすることを話しています。それぞれの人の話を聞いて、次の週末にいっしょに遊べそうな人の( )に○を書きましょう。なぜその人を選んだのかを、\_\_\_\_に書きましょう。(20点)

(1)  ( )  
(2)  ( )  
(3)  ( )

◎なぜその人を選んだのか

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

知識・技能

④左の大文字を、右の4線に、ていねいに書き写しましょう。(6点×5=30点)

A J M P T

⑤下の4線に、自分の名前をローマ字でていねいに書きましょう。(10点)

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

# ④ワークシート集

【収録内容】 \*はデータのみ収録

Unitのロードマップ*	Unitの学びを一覧できるロードマップ。	
HOP	HOPのワークシート。	
STEP	Part	Lessonの各Partのワークシート。1時間に1枚のワークシートを用意。
	Let's Read & Write	Partの最終活動であるLet's Read & Writeのワークシート。ユニットごとにまとめてあり、書き留めたことをJUMPで活用できる。
	Step-up	Step-upのワークシート。
	ふりかえりシート	毎時間のふりかえりを書き留めるワークシート。Lessonごとに1枚を用意。
	活動手順例*	Let's Play、Let's Talkなどの活動手順を日本語で詳しく説明。
	会話の続け方*	会話を続けるためのヒントを掲載。
JUMP	JUMPのワークシート。児童用ルーブリックつき。	
ABC Fun Box	ABC Fun Boxの「文字で遊ぼう」のワークシート。	
Story Time	ケンの冒険	「ケンの冒険」のワークシート。「読むこと」の知識・技能と思考・判断・表現を確認できる。
	世界のおはなし	「世界のおはなし」のワークシート。登場人物の確認のほか、「聞くこと」の思考・判断・表現を確認できる。
	世界のおはなし (児童用イラスト入りスクリプト)*	<b>発展</b> 「世界のおはなし」のスクリプトを語彙イラスト入りで掲載したワークシート。
Try	Tryのワークシート。	
アルファベットシート*		
4線シート*		



	Class	Name

**話してみよう** いままで学習したことをいかして、自己紹介(じこしょうかい)をしてみよう。

必要におうじて、動画を見てみよう。

**聞いてみよう** ①～③の人の自己紹介(じこしょうかい)を聞こう。どんなことを言っていたか、メモしよう。

①

②

③

**My Goal** HOP、STEP、JUMPを通して、自己紹介(じこしょうかい)ができるようになります。次の目的のために、どんなことを伝えたいかを書こう。

なかよくなるために

---

自分のことをもっと知ってもらうために

---

**HOP 1**    **STEP Lesson 1**    **STEP Lesson 2**    **JUMP 1**

名前や誕生日(たんじょうび)など、自分のことを伝え合おう。

好きな教科や、ふだんよくすることを伝え合おう。

自己紹介(じこしょうかい)をして、自分のことをもっとよく知ってもらおう。

**ふりかえり** 学んだことや、わかったことを書こう。





<h1>Lesson 1</h1> <p>第1時</p>	Class	Name

**Let's Watch** 会話を聞いて、ニックが言っている名前のつづりに○を書こう。

a Nick       b Mick

**Challenge!** アニメーションを見ないで音声だけで聞いてみよう。どれくらいわかるかな？

**Let's Listen** グレイスたちが自己紹介<sup>じこしょうかい</sup>をしています。正しい名前のつづりに○を書こう。

①	②	③
Grace <input type="checkbox"/>	Mimg <input type="checkbox"/>	Tanya <input type="checkbox"/>
Graci <input type="checkbox"/>	Ming <input type="checkbox"/>	Tania <input type="checkbox"/>

▶ ジュンたちの名前のつづりを言ってみよう。文字の読み方をたしかめたい場合は、**My Dictionary** 38~39 ページの二次元コードから音声を聞こう。

①	②	③
Jun	Ryan	Sakurako

**Let's Speak** 下の4線に自分の名前を書こう。教科書 20~21 ページも参考にしよう。自分の名前のつづりを友だちに伝えよう。

---



---



---



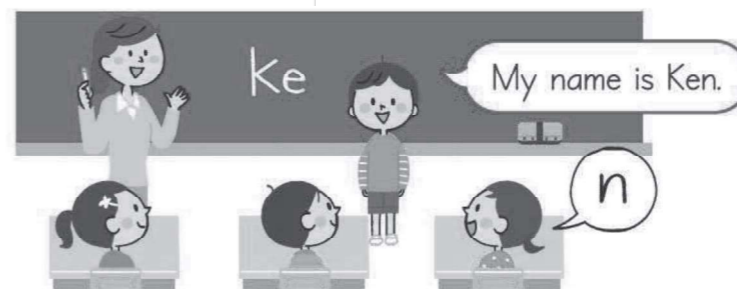
---

**ふりかえり** ふりかえりシートを書こう。



<h1>Lesson 1</h1> <p>第2時</p>	Class	Name

**Let's Play** 友だちの名前を聞いて、みんなてつづりを考えよう。



**Let's Talk** 自分の名前とつづりを伝えて、自分の名前の文字と同じ文字をもっている友だちをさがそう。下の  も参考にしよう。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz



自分の名前を下の4線に書こう。友だちに持っているか聞いてみたい文字に○をしよう。

---



---



---



---

同じ文字を持っていた友だちの名前


**Let's Read & Write** Let's Read & Write シートに、名前をローマ字で書こう。

**ふりかえり** ふりかえりシートを書こう。



	Class	Name

**Let's Listen & Read**

ジュンが自己紹介カードを書きました。ジュンの自己紹介を聞きながら文字を追ってみよう。



My name is Jun.  
My birthday is April 10th.  
I like soccer.

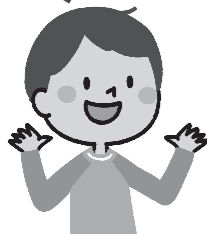
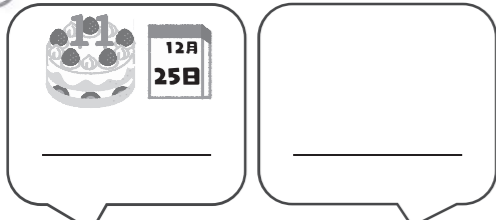


●ジュンが伝えたかったことはどんなことだと思いますか。

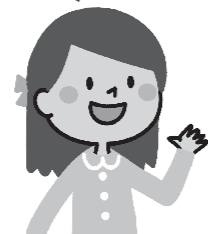
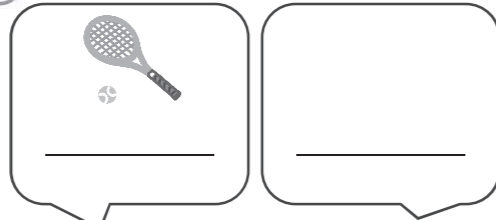
**Let's Listen**

2組の友だちが自己紹介をしています。それぞれの人は、どんなことを言っていますか。\_\_\_\_に書こう。

①



②



いつも質問をよく聞いて答えているね。



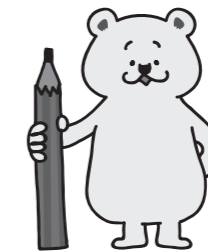
Class \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

**Let's Try**

自己紹介カードを書こう。

Name \_\_\_\_\_  
Birthday \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_

Lesson 1 自己紹介 (じこしょうかい) カード



教科書巻末の厚紙から左のカードを切り取ろう。名前の書き方は、教科書 20~21 ページを見て思い出そう。ぼくはリンゴが好きだから、リンゴの絵をかくよ！

**ヒント** 下の絵を参考にしよう。MyDictionary も見てみよう。

<p><b>動物</b></p> <p>My Dictionary p. 21</p>	<p><b>食べ物</b></p> <p>My Dictionary pp. 18-21</p>	<p><b>色</b></p> <p>My Dictionary p. 8</p>	<p><b>スポーツ</b></p> <p>My Dictionary p. 26</p>
---	--	---	---

カードを見せながら友だちに自己紹介をして、自分のことを知ってもらおう。友だちのことで、わかったことをメモしよう。


友だちの名前	わかったこと

会話の続け方を思い出してね！



**ふりかえり**

ふりかえりシートを書こう。

	Class	Name

**Part 1** 第1時 (教科書 14 ページ) ( ) 月 ( ) 日

名前を伝えるときに、どんなふうと言うかがわかった。 ( ) ( ) ( )

**Let's Speak** で、自分の名前をつづりを伝えることができた。 ( ) ( ) ( )

どんなことをくふうしたり意識したりしたから ( ) ( ) ( ) だったと思いますか。

**Part 1** 第2時 (教科書 15 ページ) ( ) 月 ( ) 日

**Let's Talk** で、自分の名前とつづりを伝えて、自分の名前と同じ文字をもっている友だちをさがすことができた。 ( ) ( ) ( )

次がんばりたいことはなんですか。どうしてですか。

**Part 2** 第1時 (教科書 16 ページ) ( ) 月 ( ) 日

誕生日を伝えるときに、どんなふうと言うかがわかった。 ( ) ( ) ( )

**Let's Speak** で、自分の生まれた月を言うことができた。 ( ) ( ) ( )

どんなことをくふうしたり意識したりしたから ( ) ( ) ( ) だったと思いますか。

**Part 2** 第2時 (教科書 17 ページ) ( ) 月 ( ) 日

**Let's Talk** で、友だちと誕生日をたずね合って、バースデーチェーンを作ることができた。 ( ) ( ) ( )

次がんばりたいことはなんですか。どうしてですか。

Class \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

**Step-up** (教科書 18~19 ページ) ( ) 月 ( ) 日

**Let's Listen & Read** で、ジュンの言いたいことがわかった。 ( ) ( ) ( )

**Let's Listen** で、2組の友だちが、どんなことを言いたいのがわかった。 ( ) ( ) ( )

**Let's Listen** で、どうやって会話を続けたらいいかがわかった。 ( ) ( ) ( )

**Let's Try** で、自己紹介カードを見せながら友だちに自己紹介することができた。 ( ) ( ) ( )

**JUMP** でがんばりたいことはなんですか。どうしてですか。



<b>JUMP</b> <b>1</b> <b>My name is Waka.</b>	Class	Name

**Goal** 友だちや先生に自己紹介をして、自分のことをもっと知ってもらおう。

**考えよう** 友だちや先生に自分のことをもっと知ってもらうために、どんなことを伝えたいですか。それはなぜですか。□□ に書こう。



**たしかめよう** 英語でどんなことが伝えられるようになったかな。  
**Let's Watch** をもう一度見て、確認しよう。  
 自己紹介で使えるような表現はありますか。



**じゅんびしよう** 発表のじゅんぴをしよう。 **発表のポイント** を確認しよう。

I practice karate on Saturdays.

**MEMO**

じつは土曜日に空手の練習をしている。

**MEMO**

- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_
- \_\_\_\_\_

- 考えたことをメモしよう。
- 言いたいことにしるしをつけよう。

● 友だちと自己紹介をし合おう。友だちの自己紹介のよかったところ、自分の自己紹介に取り入れたいことを書こう。

**ふりかえり** 次の時間にがんばりたいことを書こう。



Class \_\_\_\_\_ Name \_\_\_\_\_

**さあ、本番!** 友だちや先生に自己紹介をして、自分のことをもっと知ってもらおう。



発表の前に、もう一度 **発表のポイント** を確認しよう。

- ! 発表するときは、伝わっているか、聞き手の様子をよく見ながら話そう。
- ! 聞くときは、話し手のことをよく見ながら聞こう。

**ふりかえり**

Goalは達成できましたか。☹️ 😊 😄

★ HOP、STEP、JUMPを通して、がんばったことはなんですか。

-----

(先生記入欄)

---

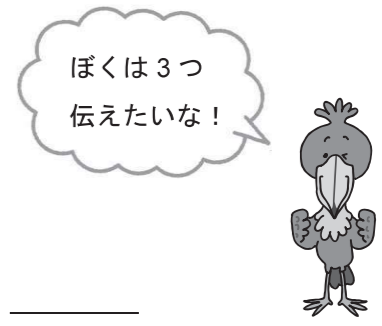


---

**発表のポイント**

✿ がんばりたいことに○をしよう。

- ◎ 発表の内容について
  - ・あいさつをする。
  - ・名前を伝える。
  - ・みんながあまり知らないことで、伝えたいことの数。
- ◎ 聞いている人に対して
  - ・伝わっているか、みんなの様子を見ながら話す。





<b>Story Time 2</b> ケンの冒険 <b>Hello, Pam!</b>	Class	Name

- 英語を聞きながら文字に親しもう。
  - 1) 絵を見ながら、聞いてみよう。
  - 2) 文字を見ながら、聞いてみよう。
  - 3) 聞きながら、英語に合わせて、文字を指で追ってみよう。
  - 4) 読めることばに○をつけよう。声に出して読んでみよう。
- ★友だちとペアになって、ケンとパムのセリフを言ってみよう。

A robot!  
 Hello!  
 Wow! You can speak English!  
 Yes. I can speak English.  
 Great! My name is Ken.  
 My name is Pam.  
 This is your ball. Here you are, Ken.  
 Thank you, Pam.  
 You're welcome.  
 Let's go to my house.  
 OK.

1. 英語に合う絵を線で結ぼう。 **知**

① Ken	② Pam	③ ball
●	●	●
a	b	c

+1 お話の順になるように、a ~ c を右の表に書こう。 **思**

a	b	c
---	---	---

1	
2	
3	

2. ケンとパムはどのように出会いましたか。 **思**

**ふりかえり** 気づいたこと、学んだことを書こう。



<b>Story Time 2</b> 世界のおはなし <b>The Golden Ax</b>	Class	Name

1. (1) 登場人物の名前を英語でたしかめよう。

a	b	c
---	---	---

(2) 教科書の絵の中で、英語で言えるものを出し合おう。

2. (1) 英語を聞いて、聞こえたことばを出し合おう。  
 (2) もう一度英語を聞いて、聞こえたことばをたしかめよう。  
 ほかに聞こえたことばも出し合おう。

3. お話の順に、それぞれの絵の  に数字を入れよう。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**ふりかえり** 気づいたことや、学んだことを書こう。

## ⑤ ALT用指導書

### 【収録内容】

- For Better Team-Teaching (よりよいチームティーチングのために)
  - ・ Summary of Teaching Techniques (指導技術編)
  - ・ Summary of classroom management (授業マネジメント編)
- CROWN Jr. Basic Editorial Principles (『CROWN Jr.』編集の基本方針)
  - ・ Basic Structure of the Textbook (教科書の基本構成)
  - ・ Introducing the Characters (キャラクター紹介)
- Structure of the Textbook (教科書の構成)
- A Detailed Explanation of Each Part and Basic Teaching Procedures (各パートの詳細と基本的な指導手順)

## ⑥ 活動アイデア集

### 【収録内容】

#### Part 1 聞く・話す活動のアイデア

- カードを使った活動  
(学年のはじめにおすすめの活動／語彙の導入・確認／数の言い方の確認、など)
- 教科書を使った活動  
(語句や文を聞かせる／音声を聞いて答えを線で結ぶ、など)
- 特別な教材・教具を使わない活動  
(語句や文の意味を考えさせる活動／音声を聞いて答えを線で結ぶ活動、など)
- 歌を使った活動

#### Part 2 ICT 活用のアイデア

- 語句・表現や題材の導入の方法
- コミュニケーション活動のアイデア
- ICT を有効に使った協働学習
- さまざまな発表のアイデア
- ICT を有効に使った評価方法

## ③ Teacher's Book (朱書)

### 【収録内容】

教師用指導書のエッセンスを抜粋。  
教科書紙面の縮刷版とともに、以下のものを収録。

- 指導計画例
- ねらい
- 指導手順
- 指導上の留意点
- 解答例
- 音声スクリプト
- 教科書指示文の英訳
- Teacher Talk
- 二次元コードやデジタル教科書でアクセスできる情報

※見本ページは p.42～参照。

※My Dictionary は等倍の紙面になっています。



## My name is Jun.

教科書 ▶ pp. 12-19

学習時期 ▶ 5月

配当時数 ▶ 5時間



- めあて ◎自分のことをもっと知ってもらうために、名前や誕生日など、自分のことを伝え合う。  
 ・名前や誕生日などについて、具体的な情報を聞き取ることができる。  
 ・音声や絵をたよりに、自己紹介を読むことができる。

### 本レッスンで扱う言語材料

文構造 (下線は本レッスンの新出表現)

児童が発信できるようにしたい表現	児童が受容できればよい表現
<u>My name is Jun.</u> Do you have a "T"? — Yes, I do. / No, I don't. <u>When is your birthday?</u> — <u>My birthday is April 10th.</u> I like soccer.	What is your name? What animals do you like?

語彙 (下線は本レッスンの新出語句)

my, name, birthday, 月、日付 (序数)、スポーツ・遊び (baseball, dodgeball, soccer など)、動物 (cat, dog など)、食べ物 (curry and rice, strawberry など)

### 本レッスンのめあてに関する評価規準

(評価についての詳細は教師用指導書②指導・評価編 p. 24 参照)

知識・技能	〈知識〉 名前や誕生日、好きなものなどを伝える語句や表現の意味や働きを理解している。 〈技能〉 名前や誕生日、好きなものなどについて、語句や表現を正しく用いて、質問したり答えたりして、伝え合う技能を身につけている。
思考・判断・表現	自分のことをもっと知ってもらうために、名前や誕生日、好きなものなどについて、質問したり答えたりして会話を続けている。
主体的に学習に取り組む態度	自分のことをもっと知ってもらうために、名前や誕生日、好きなものなどについて、質問したり答えたりして会話を続けようとしている。

※上記はめあての◎の項目についての評価規準。

### 指導計画例 (概略)

Panorama (pp. 12-13)	Sound Chant ABC Song Word Chant 月 (→ My Dictionary p. 6) Phrase Chant My name is Nao. Small Talk (第1・3時) 好きなもの

あいさつ (2分)・ふりかえり (2分) を加えて 45 分。カッコ内の数字は時間 (分)。

<b>Part 1</b> (pp. 14-15) 名前を伝え合う。 	<b>第1時</b> ●自分の名前のつづりを友だちに伝える。 Sound Chant (3) → Word Chant (4) → Small Talk (3) → Panorama (7) → Let's Watch (7) → Let's Listen (7) → Let's Speak [自分の名前のつづりを友だちに伝える] (10)
<b>Part 2</b> (pp. 16-17) 誕生日を伝え合う。 	<b>第2時</b> ●自分の名前の文字と同じ文字の友だちを探すために、名前とつづりを伝え合う。 Sound Chant (3) → Word Chant (4) → Panorama (5) → Let's Watch (3) → Let's Play (8) → Let's Talk [自分の名前で使う英語の文字と同じ文字をもっている友だちを探す] (10) → Let's Read & Write (10)
<b>Part 2</b> (pp. 16-17) 誕生日を伝え合う。 	<b>第3時</b> ●自分の生まれた月を伝える。 Sound Chant (3) → Word Chant (4) → Small Talk (3) → Panorama (7) → Let's Watch (7) → Let's Listen (7) → Let's Speak [自分の生まれた月を伝える] (10)
<b>Part 2</b> (pp. 16-17) 誕生日を伝え合う。 	<b>第4時</b> ●パースデーチェーンを作るために、誕生日を伝え合う。 Sound Chant (3) → Word Chant (4) → Panorama (5) → Let's Watch (3) → Let's Play (8) → Let's Talk [友だちと誕生日を伝え合ってパースデーチェーンを作る] (10) → Let's Read & Write (10)
<b>Step-up</b> (pp. 18-19) 自己紹介カードを書いて、自己紹介をし合う。 	<b>第5時</b> ●自己紹介カードを書いて、自己紹介をし合う。 Word Chant (2) → Phrase Chant (2) → Let's Listen & Read (5) → Let's Listen (7) → Let's Try [自己紹介カードを書いて、自己紹介をし合う] (22) 【評価】 話すこと [やり取り] 知・思・態

※知=知識・技能 思=思考・判断・表現 態=主体的に学習に取り組む態度

※ふりかえりシートは毎時間回収・点検して、必要に応じて「主体的に学習に取り組む態度」の評価に組み込む。

# STEP Lesson 1

## パノラマ

→場面設定：キャラクターたちがいる新学期の教室。お互いに自己紹介をしている。

→名前を伝える表現 (My name is...), 誕生日を伝える表現 (My birthday is...), 好きなものを伝える表現 (I like...) を用いて、自己紹介をし合う。

### パノラマの指導

※パノラマの基本的な指導手順は、指導書①総説編「パノラマの指導」(p. 38) 参照。

※問いかけはすべて英語でおこなうことを基本とする。

#### 第1時

1. Panorama Talk を聞かせる前に、パノラマを眺めさせ、描かれているものについてやり取りする。

例 Look at the Panorama. / What can you see? / Can you see...? / What is this?

2. Panorama Talk を聞かせる。第1パラグラフに焦点を当て、人物の名前や好きなものなどについて問いかけて、やり取りする。

例 What did you hear? / Who is this? / What does Yumi like? / Do you like dogs? / What animals do you like?

#### 第2時

1. 第1時に確認した内容を中心に、パノラマを眺めながら Panorama Talk を聞かせ、人物の名前や好きなものなどについてやり取りを深める。

例 Look at the Panorama. / This is Yumi. / How do you spell "Yumi"? Y-U-M-I.

2. 第1時に学習した表現を使って、数名の児童に名前の言い方やつづりを言わせてみる。

例 My Name is Yuko (指導者の名前).  
Y-U-K-O. / What is your name? / How do you spell your name?

#### 第3時

1. パノラマを見ながら、第2時までに確認した内容についてやり取りする。

**Lesson 1 My name is Jun.**

Goal 名前や誕生日など、自分のことを伝え合おう。

**Panorama**

5年生になりました。ジュンたちはクラスの友だちと教室で話しています。

clock

5年1組  
学校目標  
**Step up!**

**Panorama Talk** (スクリプト) 5-100

Welcome to Wakaba Elementary School! This is the 5th grade classroom, class 1. It's time for recess.

**Part 1**

**Part 2**

Can you see a boy wearing a basketball uniform? He is Nick. He is talking to a girl. The girl is Yumi. Look at her pencil case. She likes dogs.

Can you see a boy and a girl standing by the blackboard? The boy's name is Jun. He is wearing a soccer uniform. The girl's name is Tanya. She is wearing an orange dress. Look at the calendar on the wall. What month is it? Yes, it's April. Jun is pointing at a date on the calendar. What is the date? Yes, it is the 10th. It is April 10th.

Oh, a girl and a boy are waving at us. The girl is Grace and the boy is Ming. Hello! Nice to see you!

**Sound Chant**

ABC Song ▶ p. 14, 16

**Word Chant**

月 ▶ My Dictionary p. 6

**Phrase Chant**

My name is Nao.

**Small Talk**

好きなもの  
What do you like?

2. Panorama Talk を聞かせる。第2パラグラフに焦点を当て、人物の名前のつづりを確認したり、月や日付 (序数) の表現に出会わせながら、問いかけてやり取りする。

例 Can you find a calendar? What month is it? Yes. It's April.

#### 第4時

1. パノラマを見ながら、第3時までに確認した内容についてやり取りする。

2. Panorama Talk を聞かせ、ほかに聞こえてきたことについて問いかけて、やり取りする。第3時に学習した表現を使って、数名の児童に自分の誕生日を表現させてみる。

例 My birthday is May 18th. / When is your birthday, Kana?

### Sound Chant

5-101

▶教科書 p. 14, 16

#### ABC Song

ABCDEFG  
HIJKLMN  
OPQRSTU  
VWXYZ

Happy, happy, I'm happy.  
I can sing my ABC.

### Word Chant

5-102

▶ My Dictionary p. 6

#### 月

January  
February  
March  
April  
May  
June  
July  
August  
September  
October  
November  
December

### Phrase Chant

5-103

#### My name is Nao.

A: Hello. My name is Nao.  
B: Sorry?  
A: Nao. N-A-O.  
B: When is your birthday, Nao?  
A: My birthday is May 5th.

B: Hello. My name is Ken.  
A: Sorry?  
B: Ken. K-E-N.  
A: When is your birthday, Ken?  
B: My birthday is June 1st.



### QR

- 絵辞典機能
- 音声 (Panorama Talk, Sound Chant, Word Chant, Phrase Chant)
- PDF (Small Talk 発話例・会話の継続 Tips)
- ふりかえりシート



### Small Talk (対話例) 5-104

#### 好きなもの

Teacher(T): I like tennis.  
What sports do you like?

A: I like baseball.

T: Oh, you like baseball.

Do you like soccer, too?

A: Sorry?

T: Do you like soccer?

A: No, I don't.

T: Oh, you don't like soccer.

How about you? Do you like soccer?

B: Yes, I do.

T: I see. you like soccer.



# STEP Lesson 1

第1～2時 指導書② pp. 30-33

1 2 3 4 5 時間

## 第1時

ねらい

自分の名前をつづりを友だちに伝える。

指導の流れ

あいさつ (2分)

🎵 **Sound Chant** (3分)

1. アルファベットの大きな文字を掲示し、文字を見ながら歌わせる (→📄、または📖 p. 14 脚注)。

🎵 **Word Chant** (4分) ▶ Word Chant (📖 p. 40)

🗣️ **Small Talk** (3分)

1. 指導者は自分の好きなものについて言う。そのあと、数名の児童とやり取りする。  
例 I like . . . / What . . . do you like? / How about you? Oh, you like . . .

**Panorama** (7分) ▶ パノラマの指導 (p. 22)

👁️ **Let's Watch** (7分)

1. パノラマの中の、対話の場面を見つけさせる。  
例 Look at the Panorama. / Who are talking? Where are they?
2. Let's Watch のアニメーションを見せる。会話の内容について問いかけ、やり取りする。  
例 What did you hear? / Who is this boy? What is the boy's [his] name? Yes, Nick.
3. タスクの解答を確認する。
4. もう一度 Let's Watch を見せ、内容を確認させる。

👂 **Let's Listen** (7分)

1. ①～③の人物の自己紹介の音声を聞かせ、名前の正しいつづりに○を書かせる。
2. 人物がどう言っていたかを児童と確認する。答えを確認しながら、もう一度音声を聞かせる。  
例 Who is this girl? Yes. She is Grace. What did Grace say? She said, "My name is Grace. G-R-A-C-E, Grace."
3. ①～③の人物になりきって、全員でつづりを言わせる。
4. 🗣️ ジュンたちをひとりずつ指しながら、全員でつづりを言わせる。

🗣️ **Let's Speak** (10分)

1. 隣の児童とペアになり、お互いに自分の名前をつづりを伝えさせる。


例 A: My name is Sayo. S-A-Y-O, Sayo.

B: Hi, Sayo. My name is Minoru. M-I-N-O-R-U, Minoru.

ふりかえり (2分) (→📄)

**Part 1** 名前を伝え合おう。 Tell each other your name.

**Let's Watch** 会話を聞いて、ニックが言っている名前をつづりに○を書こう。  
名前を伝える表現の導入 Listen and circle the correct name.






Nick Yumi

a Nick  b Mick




**Let's Listen** グレイスたちが自己紹介をしています。正しい名前をつづりに○を書こう。 Grace and her friends are introducing themselves. Circle the correct names.

名前表現のインプット

①   ②   ③ 

Grace  Ming  Tanya   
Graci  Ming  Tania

▶ ジュンたちの名前をつづりを言ってみよう。

①  ②  ③ 

Jun Ryan Sakurako

**Let's Speak** 自分の名前をつづりを友だちに伝えよう。 ▶ pp. 20-21  
名前をつづりを伝える Tell your name to your friend.

14 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

### スクリプト

👁️ **Let's Watch** 🗣️ 5-106

Nick: Hi!  
Yumi: Hello.  
Nick: I'm Nick. N-I-C-K, Nick. What is your name?  
Yumi: My name is Yumi.  
Nick: Yu . . . mi? How do you spell it?  
Yumi: Y-U-M-I, Yumi.  
Nick: Yumi! Nice to meet you.  
Yumi: Nice to meet you, too, Nick.  
Nick: Oh, you have a cute pencil case. Do you like dogs?  
Yumi: Yes. I like dogs very much. How about you?  
Nick: I like dogs, too. I like animals very much.

👂 **Let's Listen** 🗣️ 5-107

- ① Hello. My name is Grace. G-R-A-C-E, Grace.
- ② Hello. My name is Ming. M-I-N-G, Ming.
- ③ Hello. I am Tanya. T-A-N-Y-A, Tanya.

**STEP** Lesson 1

**Let's Play** 友だちの名前を聞いて、みんなでつづりを考えよう。  
友だちの名前をつづりを考える Listen to your friend's name. Try to spell it together.



Ke My name is Ken.  
n

**Let's Talk** 自分の名前とつづりを伝えて、自分の名前と同じ文字をもっている友だちをさがそう。下の  も参考にしよう。  
名前をつづりを伝える Tell the spelling of your name. Find a friend with the same letters in their name.

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ  
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

My name is Tomomi. Do you have a "T"? Yes, I do.

**Let's Read & Write** 名前をローマ字で書こう。 Write your name.  
名前を伝える文を読む My name is Yumi.  
名前をローマ字で書く My name is Sayo

15 AやBなどを大文字(おおもじ)、aやbなどを小文字(こもじ)とよびます。名前の最初の文字は大文字で書きます。birthdayやAprilなどの一つひとつのことを「単語」とよびます。英語の文を書くとき、単語と単語の間は、小文字一文字分くらい空けます。

🗣️ **Let's Play** 🗣️ 5-108

Teacher: What is your name?  
Boy1: My name is Ken.  
Teacher: Ken! OK everyone, how do you spell it?  
Girl1: K?  
Teacher: K. OK. Next?  
Boy2: E!  
Teacher: E. And?  
Girl2: N.  
Teacher: N! Good! K-E-N, Ken.

🗣️ **Let's Talk** 🗣️ 5-109

Girl: Hello.  
Boy 1: Hello.  
Girl: My name is Tomomi. T-O-M-O-M-I, Tomomi. Do you have a "T"?  
Boy 1: "T" ...? Yes, I do! My name is Kenta, K-E-N-T-A, Kenta!  
Girl: Oh, Kenta! Thank you.

QR

- ワークシート
- アニメーション (Let's Watch / Sound Chant 筆順)
- 音声 (Let's Listen / Let's Play / Let's Talk / Let's Read & Write/ Sound Chant)
- 絵辞典機能

## 第2時

ねらい

自分の名前の文字と同じ文字の友だちを探すために、名前とつづりを伝え合う。

指導の流れ

あいさつ (2分)

🎵 **Sound Chant** (3分)

1. アルファベットの大きな文字を掲示し、文字を見ながら歌わせる (→📄、または📖 p. 14 脚注)。

🎵 **Word Chant** (4分) ▶ Word Chant (📖 p. 40)

**Panorama** (5分) ▶ パノラマの指導 (p. 22)

👁️ **Let's Watch** (3分)

1. Let's Watch のアニメーションを見せる。(→📄)  
※〈静止画+音声〉を使ってもよい。
2. 会話の内容について問いかけ、やり取りする。必要に応じて Let's Watch を何度か見せたり途中で止めたりしながらやり取りする。  
例 What did you hear? / How do you spell 'Nick'? / What did Yumi say? "I like . . ." How about Nick? What does he like?

🗣️ **Let's Play** (8分)

1. 代表児童を前に出し、「What is your name?」とたずねて名前を言わせる。
2. ほかの児童たちに、その名前をつづりを一文字ずつ言わせて、黒板に書いていく。
3. 時間の許す限り、交代して続ける。

🗣️ **Let's Talk** (10分)

1. 自分の名前をつづりを書かせる。(→📄)  
※「ローマ字で自分の名前を書こう」(📖 pp. 20-21) も参考にするように促す。
2. 児童一人を指名し、やり取りをして活動のやり方を見せる。
3. 教室内を歩いて、友だちとやり取りをさせ、自分の名前と同じ文字の友だちを見つけさせる。見つけたらその友だちの名前を書かせる。

🗣️ **Let's Read & Write** (10分)

1. 教科書のユミの文を見ながら音声を聞かせる。
2. どんなことが書いてあったかを確認する。
3. もう一度音声を聞かせながら、文字を指で追わせたあと、音声なしで読ませる。
4. ユミの文を参考にして、4 線上に名前を書かせ、文を完成させる。(→📄)

ふりかえり (2分) (→📄)

# ⑦データ集 (CD-ROM)

## 【収録内容】

### 指導用資料・教材作成用データ

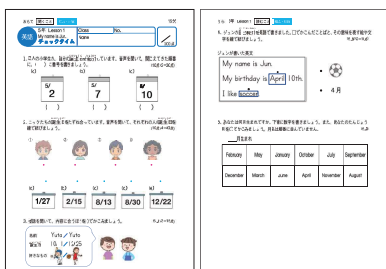
- ・年間指導計画 (PDF / MS Excel)
- ・指導案 (PDF / MS Word)
- ・ワークシート (PDF)
- ・ふりかえりシート (PDF / MS Word)
- ・評価資料 (評価計画 / テスト問題)  
(PDF / MS Word / MS Excel)
- ・音声スクリプト (MS Word)
- ・単語絵カード (PDF)
- ・Story Time 絵カード (PDF)
- ・フォントデータ (CJ Gothic / NC Gothic)
- ・投影用紙面データ

### 音声ファイル (MP3 形式)

- ・チャンツ (ABC Chant / Sound Chant / Word Chant / Phrase Chant)
- ・歌
- ・Panorama Talk、Let's Watch、Let's Listen、Let's Play などの教科書の活動の音声
- ・テスト問題音声

## 【サンプル】

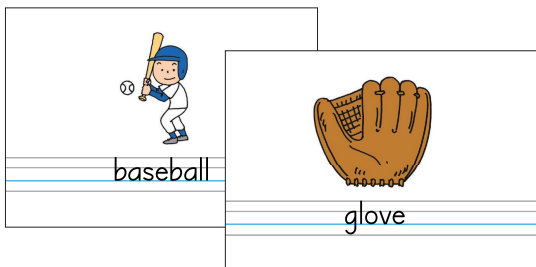
### 評価資料 (チェックタイム)



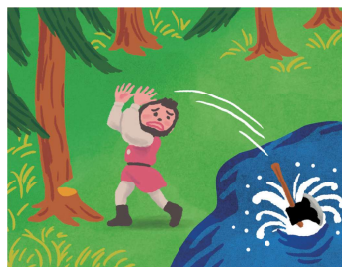
### 評価資料 (チェック表)



### 単語絵カード (データ)



### Story Time 絵カード



### フォントデータ

CJ Gothic

ABCDEFGG abcdefg

NC Gothic

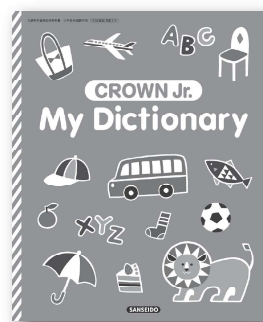
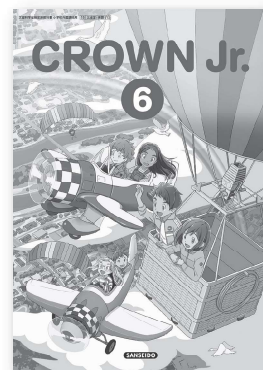
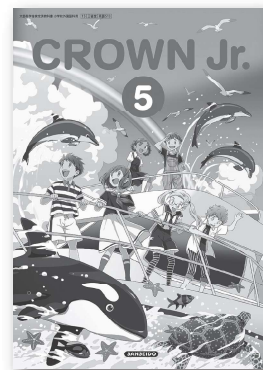
ABCDEFGG abcdefg

令和6年度版

## CROWN Jr. ウェブサイト

編修趣意書、内容解説資料、デジタル教科書（教材）の体験サイトなど、  
さまざまな情報を掲載しております。

<https://tb.sanseido-publ.co.jp/06cjpr/>



## 三省堂

〒102-8371 東京都千代田区麹町五丁目7番地2 電話 03-3230-9411

大阪支社 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3 電話 06-6341-2177

九州支社 〒810-0012 福岡市中央区白金1-3-1 電話 092-531-1531